昭和十年九月十八日　臺灣日日新報　（水曜日）　第一万二千七百四十一號　（一）

臺灣新民報
昭和十年九月十七日　第二部一個定期刊行　夕刊
編輯兼發行人　野間前吉
印刷所　大阪市住吉區アベノ町四丁目四番地
印刷人　木山規記
本店　臺北市榮町一丁目一番地
電話代表　三五六一番
（郵便振替口座　大阪二〇〇番）

伊工紛糾の危機迫る

英が誇る無敵艦隊 百四十隻出動か

伊の好戰的な意思表示に 最後的廟議決せん

【ロンドン十六日發聯合】英國政府はイタリー政府が國際聯盟の經濟制裁に基づき講ずるに至つたコミツシヨンを承認するに至つたので伊工紛糾の平和的解決を全く斷念し英國地中海艦隊を增强とする無敵海軍の精髓百四十隻を總動員し

て伊アイル河の流水に臨む總督府に集結し二ヂプト、スーメンにおける作戰を準備するに決したと傳へられるが本國艦隊の殘りは全く地中海に總出動命令を待つて居る。而して主力艦八隻の中五隻はスエズ運河地帶に在り、又航空母艦一隻もアレキサンドリア港に碇泊中で其他巡洋艦を出た切りで行方が知らない。

ない軍艦もあり開戰前記念艦には七隻の偉容を揃へて居り其他軍艦も數隻の軍用機を總動員してゐるものゝ如くあり、イギリス全軍の鬱勃と盛り上つてゐる氣配は實に凄まじいものがある。

【上海十六日發聯合】伊工開戰切迫と共にイギリスの支那艦隊は續々南下しつつあり行先は香港に向かつたが同令長官以外は何人も異り知らぬ有樣であるがアフリカ迄に歐洲戰下の情勢に應へる爲である事は明かである今日までに判明した軍艦の移動狀況は左の如くである

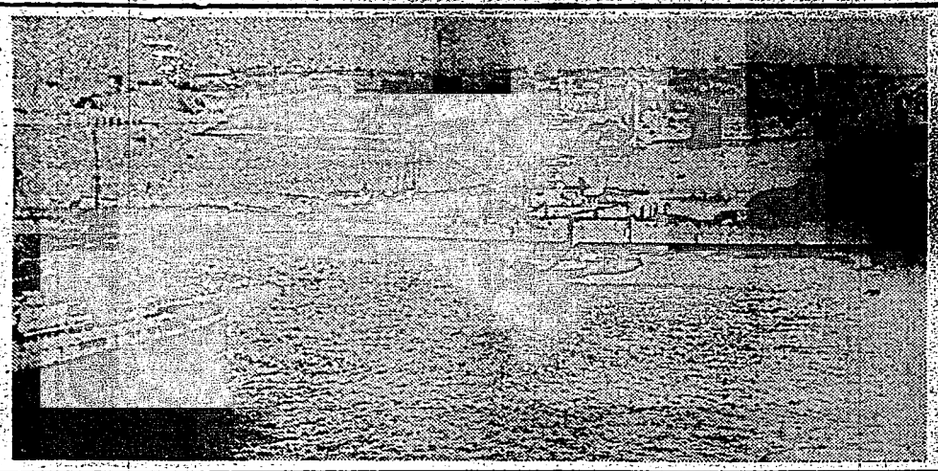
一、巡洋艦コリンウオール號は十一日シンガポールに入港、同艦は九日威海衛發同港に入港したものである

一、航空母艦ハーメス號も十一日威海衛發シンガポールに向つた

一、右の結果目下威海衛に殘留せるイギリス海軍は巡洋艦ケント號、ドーセットシヤー號、潛水艦メドウニー號の三艦のみである

一、十四日には香港より驅逐艦メツチユース號、デーンテイ號兩艦が南下し次回艦隊巡洋艦アドヴエンチユア號も先遣の目的地に向つた

一、十七日には更に驅逐艦ダイヤモンド號、ダーリング號兩艦が香港發シンガポールに向つ發つ豫定である



マルタ島の英海軍根據地

英支那艦隊の主力 極秘裡に南下す

埃及の防衛に 英國主力を注ぐ

ア港に軍艦八十隻

【パリ十六日發聯合】エコドパリ紙ロンドン特派員の報道によれば英國政府は萬一の場合に於ける地中海艦隊の配置に關し次の如き決定をなしたと

一、地中海艦隊の主力をアレキサンドリアに結集すること

二、右の結果目下威海衛に殘留せるイギリス海軍は巡洋艦ケント號、ドーセットシヤー號、潛水艦メドウニー號の三艦のみである

【ジブラルタル十六日發聯合】ジブラルタル海軍當局は地中海海上の情勢緊迫に鑑み緊張人港を防止する爲に決定し十六日午後の如く

ジブラルタル 要港 閉鎖を發表

一般船舶通過を禁止

發表した、九月十六日陸海軍發表ジブラルタル海軍當局は地中海海上の情勢緊迫に鑑み緊張人港を防止する爲に決定し十六日午後の如く發表した、九月十六日陸海軍發表ジブラルタル海軍當局は地中海海上の情勢緊迫に鑑み緊張人港を防止する爲に決定し十六日午後の如く發表した

伊首相說服の 代表派遣を目論

しかし實現は至難

【セネバ十六日發聯合】エソソリニ伊首相の國際聯盟に於ける態度は最早和協緩和を見ざるに至つてゐるが獨逸ムソリニ統領は七月統領會議に於ける決定に從ひ獨逸代表を伊國に派遣し伊首相の說服に當らしめんとの意向を有してゐるが獨逸代表派遣を目論

對滿財政、金融方策の 根幹を具體的に審議

注目される日滿經濟會議

【新京十六日發】十月初旬新京に於て開催される日滿經濟會議は今後の對滿財政竝に日滿兩國の財政金融方策の根幹をなすものとして注目されてゐる、即ち滿洲國は來る四年の長い期間により滿洲國の開發に軍大臣豫算が殺げ與へられ一、現在一億兩以內の豫算收入をもつて滿洲國經濟開發を行ふ二、滿洲國經濟開發の財源は滿洲國の豫算收入を以つて滿洲國經濟開發を行ふ三、日滿兩國の財政經濟を具體的に密接に關係を確保する爲の財政經濟機關を設置する爲の動きがある四、滿洲國の財政經濟を具體的に密接に關係を確保する爲の財政經濟機關を設置する爲の動きがある

小原法相 兩相と懇談

【東京十七日發】小原法相は十七日午前九時五十分頃總理官邸に廣田首相を訪ひ同首相、馬場藏相と會見美濃部十月召集議會への結果に對する施政の方針並に豫算の大體に關する意見を交換した

水野、山本兩氏 の援助を懇請

望月遞相から

【東京十七日發】望月遞相は十六日午後八時水野錬太郎、山本榮太郎兩氏を夫々自邸に訪問し、兩氏の後を受けた陸軍大將宇垣一成氏と會見し、首相との折衝經過を報告し兩氏の援助を懇請した

兩分會で講演會

【東京市北市聯合分會】にあつては記念日行事として十七日午後七時から金澤四ツ所で「滿洲國」「滿洲」と題する滿洲、滿洲分會は左の通り

大木憲兵隊長來新

【新竹特電】新竹憲兵隊長大木中佐及び憲兵分隊長林大尉は十七日午前十一時二十七分新竹驛着列車で

伊工紛糾の危機迫る

英が誇る無敵艦隊 百四十隻出動か

伊の好戰的な意思表示に 最後的廟議決せん

（前掲と同記事）

英支那艦隊の主力 極秘裡に南下す

埃及の防衛に 英國主力を注ぐ

ア港に軍艦八十隻

（前掲と同記事）

ジブラルタル 要港 閉鎖を發表

一般船舶通過を禁止

（前掲と同記事）

伊首相說服の 代表派遣を目論

しかし實現は至難

（前掲と同記事）

對滿財政、金融方策の 根幹を具體的に審議

注目される日滿經濟會議

（前掲と同記事）

小原法相 兩相と懇談

（前掲と同記事）

勞働力不足の伯國 移民制限を緩和

本年は約一萬人增加

【東京十七日發】ブラジル政府は國內各州の勞働力不足補整の目的で昨年の憲法改正に依る移民二分制限條項の廢止に適用を緩和する事に方針を決定本年內入國移民を約一萬人增加することに決定した旨十六日在サンパウロ市日毛織維聯から外務省に報告があつた右一萬人中果してどれ丈が日本移民に適用されるか尙未定である

定例閣議

【東京十七日發】十七日の定例閣議は午前十時二十分首相官邸に開き、四田首相以下各閣僚出席、先づ大角海相より飛鯨艇機の概要に關し說明し

その日その日

○イタリーが滿洲ケを捨くつて出て行きさうになると和協委員會が「一寸待つた」で引留役——成程ソ野心國も二つの點からら

○彼らしく伊軍を壓迫する國家があり、それも東洋からとは何ういふ風の吹廻しか

○アレ以來、四年間の日本の鬱り方や極東の經化はどうだ

○國聯精神を深化し發展させる上で滿洲國は國東大震災以上の大事實

○獨立國の財政が何時までも友邦にオンブされて行くといふ樣な事は無い筈——

○イタリーが滿洲ケを捨くつて出て行きさうになると和協委員會が「一寸待つた」で引留役——成程ソ野心國も二つの點からら

○彼らしく伊軍を壓迫する國家があり、それも東洋からとは何ういふ風の吹廻しか

○アレ以來、四年間の日本の鬱り方や極東の經化はどうだ

○國聯精神を深化し發展させる上で滿洲國は國東大震災以上の大事實

○獨立國の財政が何時までも友邦にオンブされて行くといふ樣な事は無い筈——

朗らかな人生

光明靜夫作

田中比左良畫

（149）

無絃琴

（前掲と同記事）

砂ちやん注意書 31

瀧秋一作畫

（前掲と同記事）

代時の日酵酒麥は劑日酵

麥酒酵母でなければ なぜ藥用には不向き？

今日の醫學、藥學界は酵母療法即ちVB療法と言はれる程です。然して麥酒酵母でなければVBの濃厚集積體でなく、食料には兎に角藥用には不向であります。世上には、どの酵母でも同じやうに效くといふ誤れる觀念から麥酒酵母でない澱粉や糖蜜から培養した雜酵母、或はこれに少量の麥酒酵母を混ぜたもの等が種々行れておりますがその治療的効力に於ては純正の麥酒酵母に及ぶものがないので藥局方に於ても「藥用酵母は下面醱酵の麥酒酵母」でなければならぬ旨が、定められてある程です。雜酵母はVBを要しないから、極めて安く速製し得るため、玉石渾沌時代を來して居りますが、治療的効力が以上の通り格段に相違して居る事實が充分に認識され識者から異常な注意を拂はれるやうになりました

麥酒酵母にのみVBが 濃厚に集積されるわけ

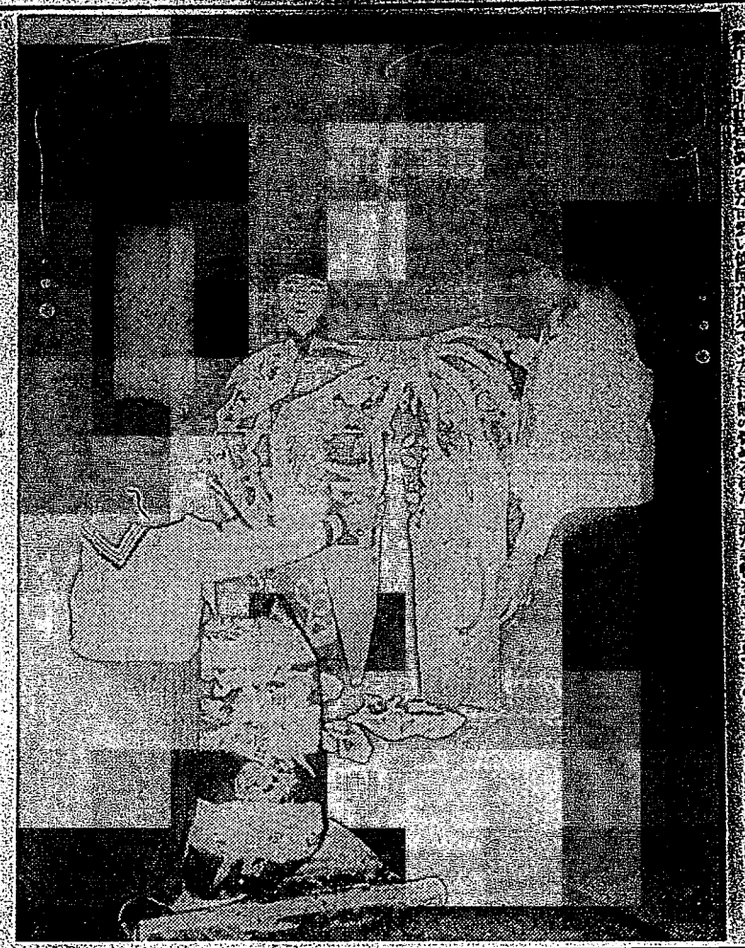
ヴイタミンBは穀類の胚種に一ばん良く含まれますから、從來は米の胚芽などから抽出したものですが、それよりももつと〳〵濃厚な給源のあることが分りました。乃ち麥酒會社で年々數十萬石の大麥を、精白せず原料として麥酒をつくります。日本酒のやうに精白米を用ひないのです。ところが實に面白いことには、この液中に多量のVBが浮遊して居りこれに酵母を植え付けますと、恰も鐵屑が磁鐵に吸着する如くすべてが酵母自體に吸着する作用があるのです。これを採り出したのが麥酒酵母で實にあらゆる天然物中これほど濃厚なVBの給源は他に無いとまで言はれます若し從來の製藥的工作で、あれほど濃厚なVB劑を作るとすれば、現在の值段の數倍も高く販賣されねばならぬわけですが、幸にも麥酒會社では副產的にこの濃厚な天然食源が得られるのですから、優秀なB劑が破格的の安價で販賣し得ることになるのです。

麥酒酵母と雜酵母とは 如何にして判別する？

動物試驗でVB力價を測定するのが最良の方法です。しかし一般には簡單に見分けがつきません。どれでも外觀が同樣であり、香味などは寧ろ雜酵母の方が勝つて居る位です。もつとも手取り早い鑑別法は、その酵母劑がどの麥酒會社の製品であるかを見るに限ります乃ち、日本に於ける麥酒釀造の八割を占めるエビス、アサヒ、サツポロ、ユニオンの工場で使用する數十萬石の大麥肝芽のVBを集積したエビオスが、帝大病院を始め全國の大病院で、多量愛用されるのも一にこれに據りまず。酵母劑は必ず麥酒會社の製品を御選定になる要があるのは以上のわけで、純國產のエビオスが推奬される所以です。

FBIOS

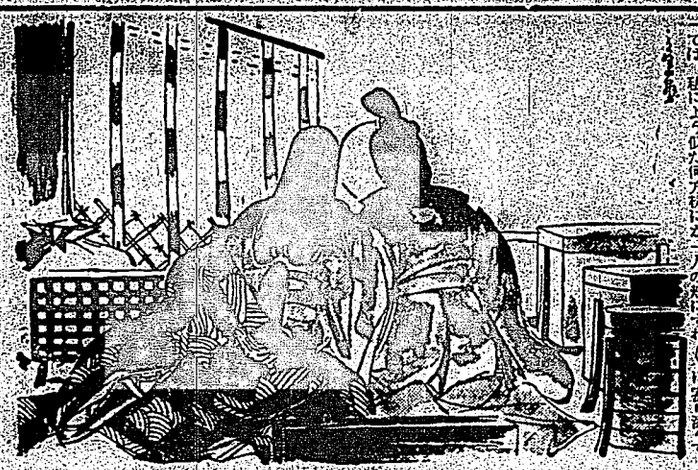
FB-310



内臺空輸の第一機
"ダグラス"が飛躍
二千五百キロ翔破を目差しけさ立川發新京へ

【立川十七日發】日滿航空連絡の爲飛行の壯擧は陸海軍航空協會關係の後援の下に陸軍飛行大尉山下に依り十八日未明を期しスタートは切られ此處を發つ新鋭ダグラス型機は二千五百キロの長距離を一氣に飛翔せんとする同機はコース上の天候がよければ時速二百二十キロの快速力で我日本の上空を一路北へ北へと飛翔し午前五時十分立川新京間二千五百キロを

國防受難の活歴史
元寇
(37)



滕井眞澄作
志村立美畫

江口の游君（七）

「まア、何度でお月にかかつたのでございませう。私は一向に思ひ出せませぬが……」

さういふ菊野の眦をなほも強く睨視する白拍子姿の怪婦人はいつさう緊張した聲で云ふのである。

「いえ、貴女お月にかかつた覺はないのでございますがそれでのてどうしても不思議に堪へないお目にかかつたやうに思へてならぬのでございます」

「では、私によう似た何方様にか……」

「まア、なんといふ冷でございませう。このやうな邪を、のんきに話してゐる時ではなかつたのに、お互ひに寸刻を爭ふ、危い瀬

びの身の上……」

「ほんに久……」

「だいぶ時を過ごしてしまひました。寸時も早う、お互ひの夢を仕遂げて仕舞ひませう。さ、この扇狀を御覽あそばせ。私はまだ後の方を、五六字、書き殘して居りまする」

と婦人は、急いで、そこに散らばつてゐた扇狀を、菊野の方へ押し寄せてくれた。

菊野は、恐ろしさうに眼を閉ぢ、全身を抑へながら、扇を取り上げる婦人の指にそれ〳〵に彩り鮮やかに、

これは非常にむつかしい。たつて讀み解くる事は出來ない。菊野は、急いで扇狀の中を見たが、そこには筆が一本もないのである。

「私は讀みました。この通りお使ひあそばしませ。それから、この紙もどうぞ」

「これは、かたじけなう、ございます」

「私のではございません。皆んなここにあつたので……」

菊野は、生靈の前にすくと立ち出したのである。

婦人は、また、引付けられたやうに、菊野の顏を見詰めてゐたが

「おお……」

「えゝ……」

「若しや、貴女様は、加賀の大夫職次様の御縁の方では……」

とつぜん兄の名を呼ばれてびつくりした菊野

「まア、何うしてそれが解かりになりました。

「では、ほんたうに――」

「私は、妹の菊野でございます」

聽きに、眼れてゐる時である。たうとう、正體をあらはして、本名迄云つてしまつたのである。

「おお、妹の菊野様……」

相手は懐しい姉上の爲めに、邪魔して了つた。

「さうおつしやる貴女は、何方でございまする」

「……」

「解かりました。解かりました。それに間違ひはございませぬ。イカヅチ筋の女院大納……」

「菅原の綾衣――とは、私のことでございます」

二人は、顏見合せたまま、感激の狀態におちいつたのである。

この時、ガタ〳〵と、雨戸の隙間が押し開けられて、ヌと覗面の顏が、あらはれた。同時に、中年男のしはがれた聲が聽。

「上の女院様がおり來るぞ。今、合圖の知らせがあつたのぢや。早うせい、早うせい」

きつとなつて、頭を擡げた女院樣。

「はい。今行きまする。外で待て、るので下されい」

つた。衛されないさびしい女は醒れて行く男に泣く手を上げて見送つてゐた。

配役 ◇キャスト◇ 男（十版繪）父（桑野通子）甲州屋（澤村小治）床下（盛泉小治）甲州屋の父（大山健二）二同僚（若木しのぶ）床下の父（坂本武）同僚（高松榮子）

彼と彼女と少年達

松竹蒲田の名篇

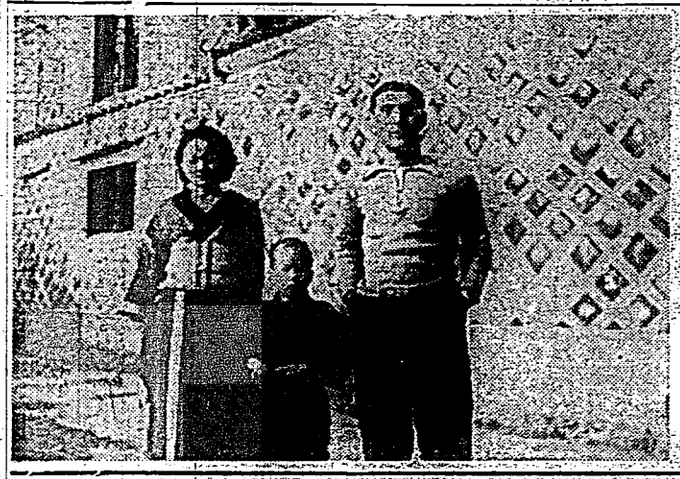
盛りにも賑しい歡樂街淺草のの部屋の窓にあつた隣家の人間模樣。隣家良心男らした彼女の行爲に對しては彼らしい批判をかたストを出したもの原作はジョージ・メナール。同時上映は「鞄を提る者」と「馬鹿る」十九日より第一世界館で上映。

◇浪一座◇

甲板で男から煙草の火を貰つた女。男もその後の事を語つた。男は船長中の探生で、甲州屋に泊つたが、女は歡樂の色街の女であつた。

舞臺では關西の人氣テノール男と女とに、悲良くなつた。大人に聞かせてゐた男の愛の歌を聞き、愛を子供の甲州屋を可愛がつてゐる。淋し男は何となく女に心惹かれて、出發を見合せた。

甲州屋は優しい女を發見したいまでに親しくなつたけれども、この甲州屋も、床下も、親の留守



高級燈の光をほどよく畫面へ受けて美麗物を日の内に觀ることのできる

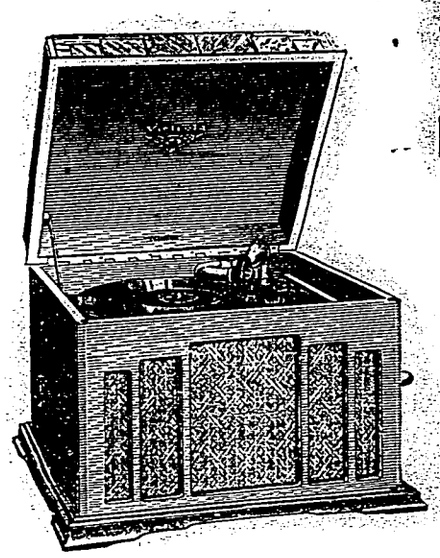
「高閣の秘密」

右から、李香蘭、大王殿下、長岡萬蘭、伏見信子、企畫

で色街の女と遊ぶことを許されなかつた。

何にも分らない子供心にはそれがとても不平であつた。

子供まで遊ざけられた女は、自分と言ふものが消けなくなつた。なほくやうに見えて一向なかぬ女。男は盜に物さびしい部屋の窓を女の胸にあけて、東京へ歸



蓄音器だん進も最

種二の附ーターモ氣電と附イマンセ重二捲手

型（S）二九のーJ
附收音機二捲手
¥ 100

型（E）二九のーJ
ーターモ氣電
¥ 125

クッニオフソルオ
ラロトクビ

-R-74

臺日案内

内地土産
本場麻豆文旦 資金五十個以上十九圓八十錢 五十個以上十五圓 二十個以上五圓 二個八十錢 料金一個三十錢 五個一圓五十錢 十個二圓八十錢 送料別 臺北市本町三丁目

料理屋
生そばまる金 出前迅速 新世界食堂 臺北榮町三丁目 電四五〇

寫眞
メーコーカメラ 最新型 新發賣 臺北榮町三丁目 電四〇五〇ヴヰ

レコード蓄音器
大石蓄音器店 目下賣出中 臺北市本町三丁目 電話三四一番

時計眼鏡
和田はメガネ專門 臺北本島町二丁目 電四三〇番

メガネ
日光堂 臺北表町二ノ一〇 電九五七番

世帶道具
經濟カマド 臺北本町二丁目 電四七八

旅館
山一旅館 臺北榮町二丁目 電話二番

樂器
山葉オルガン 月賦販賣 臺北榮町二丁目 電話二番

飲料水
胃腸にエリー 專賣特許 毎日配達 臺北本町二丁目 電二六二三

雜件
電ワ商品券 賞品券うかゝひ 本町二丁目 電二六二三 成社

貸金
小口貸金 月賦低利 一定給料者に限り 細は面談 八用即式簡便 臺北榮町二丁目 電九氣壹

建築設計
建築設計の御相談に非ず 臺北大和町二ひろや 建築事務所

運命判斷
東京木村相學院 臺北大正通五丁目 電話四二六八番

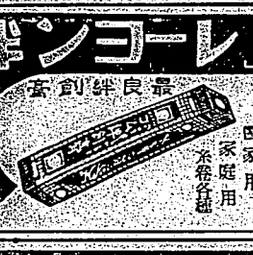
アパ
一室住戸 新築 高燒付八圓 古亭町市バス高校前電車九六六ミレハウス

コークス前村商會
用命 臺北末廣町五丁目 電話四二六八番

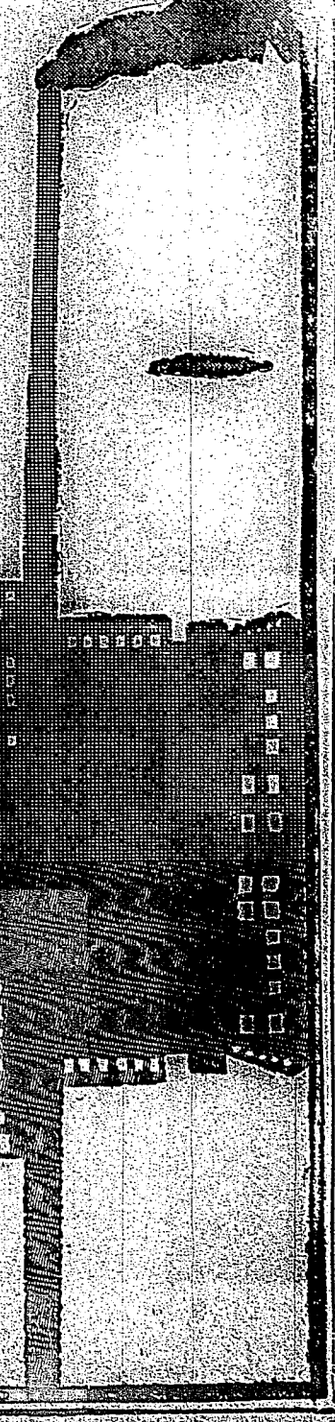
コークス並ガラ販賣
竹林燃料店 電話二〇八四

廣告は宣傳の近道なり

白ナマズ
ハンテンが身體圓の著削なく設作し易く雨の方に最適 見本入申越注文次第發送 明石市元町 長壽園

純ソコレ
菊十字
最良創絆

大阪市北區堂島川 代理店 岐淺商店 製造元 大阪山田町十字 家庭用 業務各種

作用が緩和で肌膚を荒さぬ第一



原料の配合に優良な植物性のものを用ひ作用緩和で洗つた後肌に不快な臭氣を殘しません

經濟にして德用第一

水にも湯にも程よく溶け中途に溶け崩れず最後まで同じ調子に使へて洗つた後肌膚が手觸りしつとりとお化粧に理想の肌膚を整ます

高級植物性油を配合せる

ミクニ石鹸

御婦人や柔い小兒の肌膚に最適です

不斷の品質向上の爲に、ミクニ化學研究所に於て日夜研究に盡しつゝある左記各學博士
醫學博士 小平勘氏
醫學博士 河村正藏氏
工學博士 三宅彌氏
工學士 野中正夫氏

本舖 東京・兩國 ○丸見屋商店

1.2

府豫算不藉公債
凡一億三千萬圓
新事業二千數百萬圓

昭和十一年度臺灣總督府預算案、至十四日。始經財務局査定。十五日離任之內田總督及長官說明。即日內示于各要求部局。因而各部局于十六日登記時。旋風地震復活要求紛倘。此等影響後的決定之府豫算會議。擬自十八日開會。據見前年以上之積極豫算也

昭和十一年度。臺灣總督府預算案。至十四日。始經財務局査定。十五日離任之內田總督及長官說明。即日內示于各要求部局。因而各部局于十六日登記時。旋風地震復活要求紛倘。此等影響後的決定之府豫算會議。擬自十八日開會。據見前年以上之積極豫算也

內示各部局豫算案。總額一億三千萬圓。比十年度。增加約一千萬圓。無論爲州財政創始以來之記錄。殊爲可注目者。一其多。殖産局於十六日午前八時半起。各課長齊集。於局長室。與中瀨局長。開豫算復活會議。十一時半散會。

査定通過新事業
臺北市設高架線
其他山林局新設等

財務局査定通過之新規要求重要者。

▲交通局關係　經道改良事業。繼續事業。臺北驛新營業。貨物驛分離。臺北市內高架施設。改換七十五封度軌條。新設自動車工場。內埔及烏內定期航空補助。

▲專賣局關係　煙草工場新營。人造樟腦研究費。

▲文教局關係　初等教育費之增加。國庫補助。國語普及奬勵費之增加。新設中等學校。

▲其他因二圓制度改正之經費。產馬奬勵計畫。山地開發調査。新設山林局。地方民奬勵等。移民奬勵等。而既定經費中。終無抱延或中止者。

臺灣日日新報
豫算査定
全部容認
岡田局長談

豫算査定會議其他、約一個月間、連日審議之岡田財務局長。至十六日告完。對記者所談如左。

若有復活要求者。于今日受理。府豫算會議。按于十八日。本年豫算査定無變更。即容認。故應無例年之復活要求者。豫算總額一億三千萬圓。只缺若干。諸君固欲聽一々新規事業。然于余之立場殊難言。蓋事業過或國家計過言。多所不談。要非計算後不能許。然一般所謂新規事業。在二千萬圓或二千數百萬圓。若强言其運動。自副種々準備。大體已得成案。近且實施。其要綱大略如左。

一、國體觀念明徵。國民精神作興。自力更生。社會風敎改善。互助治經濟社會各般。一致團結。打開難局。實施如左。

二、爲國民精神作興計。在東京及六大都市。招聘斯會權威者。開大講演會。

三、時局大有關係之事項。爲使一般國民徹底計。作成各種小册子。對學

▲活動寫眞公開。午後七時。在于公園內。

殖産局豫算
復活會議
市價騰貴

殖産局明年度豫算案。總額規事業頗多。而被財務局査定而削除不少。第以産業政策立場。務要復活者。其多。殖産局於十六日午前八時半起。各課長齊集於局長室。與中瀨局長。開豫算復活會議。十一時半散會。

芭蕉大損傷

神戶十六日本社特電。最近芭蕉市況。因內地果物減少。時恒秋季故策期。市況好調。如吉野丸積本均四圓六十七錢。稍近來高騰。該船所配七百五十三箱中。損傷三分一。從來損傷。未有此回之多者。想係途中事故。聯合會正宜研究也。

鹿港商工會
磋商事項

鹿港商工會。自成立以來。凡地方公事。莫不竭力爲之。去十三日午後八時起。

臺灣國立公園協會
開理事會選副會長
磋商各種事業

臺灣國立公園協會。去十六日午後二時十分。在長官公室。開最初理事會。平塚會長以下。小濱。石垣。中瀨。深川。岡川。堀田。木原。西村。小川。河村。荒木。木村。三卷。松岡（富雄）。宮本。眞木。坂本。松本。梅野。中川（幹大）。頭。鄭各理事出席。然後磋商議事如左。

一、副會長選任件。理事互選結果、小濱淨銘氏爲副會長。更議副會長候補者。決定左記事項至四時散會。

▲紀念講演會　講師鈴木中尉。午後二時小學校。

▲國旗行列。行進市內各大通。百電一鼓。午前九時集合。公園出發。百電一鼓。午前十時集歸公園。

▲日蒲國旗揭揚。市內官公署團體學校一齊。

文部省時局對策
準備國民運動
內外務陸海軍農林五省協力

東京十七日電。文部省。今回決定起時局對策國民運動。自副種々準備。大體已得成案。近且實施。其要綱大略如左。

一、國體觀念明徵。國民精神作興。自力更生。

社會風敎改善。互助治經濟社會各般。一致團結。打開難局。實施如左。

二、爲國民精神作興計。在東京及六大都市。招聘斯會權威者。開大講演會。

三、時局大有關係之事項。爲使一般國民徹底計。作成各種小册子。對學校敎化團體。青年團。其他方面。無料配布。

四、外務。內務。陸海軍。農林五省協力。文部省主催。在山形。千葉。長野。岡山。高知。宮山。靜岡。大津。長崎。鹿兒島十市。開時局對策講演協議會。並經談磋商會。

又第一回講演協議會。訂來九月二十七、八兩日。開於山形縣縣會議事堂云

日滿連絡
長途飛行
發立川赴新京

立川十七日電。日滿連絡

御成町及北門町
兩鐵道門增加看守
並建設陸橋二處

臺北市御成町。北門町兩鐵道路門。雖在常時。亦感不便。且危險。各方面希望施此對策。在鐵道部約投經費五千圓。於御成町鐵路東側。增設陸橋。修理北門町現在路門西方。再設一新路門。由京町往大稻埕者。專用新路門。由郎氏爲委員長。田島周平林上素志。澤重信。豐島中。原田幸雄。阿部知義林木土諸氏等爲委員。對觀光園員。公會負其經營。所行旅費二種。即甲種。所行日數二週間。旅費四十圓。乙種。旅行日數一週間。旅費二十圓。以是御成町。北門兩鐵路門。各二名。其他市內鐵路門十五。各增若干人。一名警戒以防危云。

銀票新高價
市況活潑

大連十六日本社特電。稱大連銀票前場。因海外銀塊稍落。意利兩國必至開戰。人氣硬化。奇付百三十五圓五十五錢。跌後一錢投機買旺盛。高値三十五圓四十錢。成盤六百七十五萬圓。市況極活潑。

艋舺信組
貯金貸付降利

艋舺信用組合。去十六日役員會。決定隨低金利趨勢。貯金及貸付。一齊降利。即小口貯金原日步一錢二厘。今降爲一錢。定期預金六箇月組合員。家族。團體五分。組合員外四分八厘。一年以上組合員外五分二厘。貸付信借原三錢。今降一厘爲二錢九厘。但期限內返還者。再退二厘。將保證物原二錢七厘。今降一厘爲二錢六厘。田園或敷地二錢五厘。勸業債券。復興債券。國庫債券二錢。有價證券二錢五厘。手形割引二錢六厘。自十七日起施行。該組合現在貸付金四十八萬圓。貯金六十餘萬圓。貯金金庫。故此回貯金利息。比貸付利息。降下九分云。

永寧庄上鯤身內海
檢擧毒斃魚介案

臺南安平。運河口。與新豐。鹽水港。庄上鯤身間之內海。近恒有以魚藤油粕末。投諸水中。毒斃魚介。則拋網獲取。以售諸市面矣。案係甚廣。受水影響。警察當局。久聞及此。而因其出漁。俱在夜間。故難破獲。去十九日午前三時半。警察署員。率同探偵。及漁業組合員。乘汽艇出發。向安平港外。檢擧毒斃魚介。及藤油粕末。投入水中者

臺灣日日新報
本紙一部五錢　一ヶ月迄前金壹圓八拾錢　二ヶ月以上前金壹圓八拾錢　六ヶ月前金三圓六拾錢　一ヶ年前金七圓貳拾錢　定價錢　日本國內及朝鮮地方前金四圓五拾錢　廣告料金　特別一行十五字詰　普通一行十字詰　八回以上一回ニ付　普通五拾錢　特別壹圓　廣告用紙　代表番號　二八〇〇番　私設電話　二八〇〇番　編輯用　二八〇三番　臺灣日日新報社　臺北市北門前　本社　臺灣日日新報社編輯兼發行人　改訂增補　臺灣六法　定價金四圓　送料卅八錢　臺灣日日新報社販賣課　臺北タイル　臺灣日日新報社　臺北市榮町一丁目　電話二八〇〇番　臺灣日日新報社編輯兼發行人　改訂增補　臺灣六法　定價金四圓　送料卅八錢　臺灣日日新報社販賣課

三省堂の
新刊
三省堂編輯所編
初年級の始めて用ふる英和辭書は餘りくないが、本辭典に勝るものが何處にある？敢て薦む！！
—學生英和の五大特色—
解說辭典である
單語を解釋するだけでは學生諸君にその單語を使用させる點が出來ないやうな場合にでも從來の辭書には解說が說されてゐなかつたが本辭典には十分納得の行くまで解說を附した。
圖解辭典である
學生英和には一千百五十餘個の插畫があり各單語に對し最も適當なる插畫が選擇されてゐる點が從來の辭書には解說が說されてゐなかつたが本辭典には十分納得の行くまで解說を附した。
例解辭典である
單語の本義を十分理解させ、英文解釋にも從つて適當に用例・文例を收錄し、獨得の工夫により極めて適當に之を配列した。熟語を別行に摘出したると併せて標準にも至便である。
正確辭典である
發音一般に用ひられてゐる辭書は誤謬が多く諸書が杜撰なる點は甚くほどである。本辭典は初級學生の英和として生れたけれども正確さの點に於ては如何なる大辭典にも指抗し得る。
解釋辭典である
單語の意味が解つても英文の解釋法を知らなければ單語學習の意義は失はれる。本辭典には英文法大要を掲げ、簡明明快に之等の事項を說明し、英文解釋辭典として特色あらしめた。
內容見本
御請求下さい。至急お送り致します。
三省堂編輯所編（コンサイス型・半革製）定價一・五〇（送料）
改訂コンサイス英和新辭典
單語の發音、印刷の鮮明、携帶の至便は相俟つてポケット英和の覇王。好たるは一生の伴。
東京文理科大學教授　石川林四郎編（コンサイス型・本革）定價二・五〇（送料）
コンサイス和英辭典
コンサイス英和の姉妹篇、ポケット和英中型一、辭書と共用に至便。
三省堂編輯所編（新型・判クロス製・袖珍・ポケット型・革製）定價一圓（送料）
センチュリー英和辭典
單語一圓、定價を提供するを目的とし、例文、慣用句、熟語、語源、派生語をも收む。
三省堂編輯所編（コンサイス型・七五〇頁・クロス製・袖珍・西洋紙）特價一圓卅錢（送料四錢）
詳明辭典　英和辭典
單語發音、語源、語法、熟語、用例、用法、語源、語法、熟語、用例、用法、語源、語法、熟語、用例、用法

滿洲事變後の日本の姿

白人帝國主義への聖戰出陣

一

滿洲事變が何ものを生んだかを考へるに、滿洲事變を記念することは無意味であり、不可能である。因より滿洲に於ては滿洲事變の成果として滿洲國が生れ、現在四星旗今や健かなる成長を遂げつつある。然らば誰つて日本に於ては何を得たか、それは日本史の上に未だ嘗つて無い大事實として記錄さるべき日本對滿への贈りものであつた。明治維新當時のソレと殆ど同じ程の重要さを以て滿洲事變は日本の對滿政策の上に大きな一つの轉機を與へたのである。

明治維新當時に於ては、武家が政權を朝廷にお返し申し、天皇の在すことへ出でて國民は殆ど正體なきまでに沈眠を貪つてゐた。それが幕末六年間の維新運動に來るべき偉大なる機として發展し遂に明治維新の大業を成就するに至つたのだ。この大事實に想到すれば日本の滿洲進出は實に明治維新當時の國民的大決心にも比すべき重要事實を公にしたその聲明左の如し

一、第は絶對に謂てを棄越してこれを記し國家も國民も亦共に其下に立つ

一、第の規律は軍のそれと同じく盲目の絶對服從なることを要し寸毫も意見を挟むことを許さず

一、全國民の統制と規律とは之亦軍のそれに劣ずきものとす

一、第は其の絶對的服從に依つて新に最高榮の責任を荷ふに至れることを明瞭に自覺せざるべからず、若し服從統制の規律を紊る如き行爲あらば其結果は極めて重大なるべきを警告する

（爲眞はヒトラー總統）

昨日、エ國國境で伊エ戰鬪開始か

公式入電ではない

【ゼネバ十七日發電通至急報電話】只今十七日午前九時即ち臺灣時刻午後四時當地入電によればエチオピア國境において伊エ兩軍間に戰鬪開始されたと言はるゝ、但し現在の所公式入電は未だ到著してゐない

急電は聯盟に入る

【ゼネバ十七日國通發】伊エ開戰の急電は十七日が明けゆうちに聯盟當局に入つたもので內容は戰ためめ行動の詳細を明せず又聯盟以外には

五國委員會を豫定を早めて開く

【ゼネバ十七日發通】理事會五國委員會は十七日午前十時四十分より、之を採取しつつ本國の要求及び國の體面の下に有色人の本據地を植民地化せんとし或は資本の力をもつて經濟的侵略を遂げんとするに對し、日本は斷然として世界正義と人種平等の見地から聖戰の首途につい たのである。今日の白人文明國は、殆ど悉くが有色人種の本土を奪ひ或は植民地化することに

事實無根か

未だ確報なし

【ゼネバ十七日發聯合】突如伊開戰說が傳へられてゐるが何等確報なく事實無根と觀られる

風說と見る

ローマでの觀測

【ローマ十七日發聯合】ローマには何等確報なくイタリー政府は勿論各國大公使間でも單なる風說と

詳細不明

【ゼネバ十七日發通通】伊エ兩軍開戰の報は如何なる方面から號外に達したか何處で戰爭が始まつたか又小部隊の衝突か兩軍全力の衝突かやはり未だ不明である

英、伊海軍の衝突を豫想

希臘國內も興奮狀態

【アテネ十七日發電通】イギリス海軍が來る二十六月ギリシヤ領海に到着しイタリー半島の南端を包圍する形で大規模な演習をなす計畫發表され、殊にて英伊海軍衝突の可能性を豫想して異常緊張を呈してゐる、從してギリシヤ有力艦の大部分は英伊衝突の場合はギリシヤにイギリスに加勢しその代償としてイギリスに海、空軍の根據地を保持せしめることを提供と包圍する形で大規模な演習をなす計畫發表され、殊にて英伊海軍衝突の可能性を豫想して異常緊張を呈してゐる、從してギリシヤ有力艦の大部分は英伊衝突の場合はギ

英特派艦隊

ジブラルタルへ到著す

旗艦フード號率ゆ

【ジブラルタル十七日發通信】英地中海艦隊旗艦兼艦隊長官の巡洋艦イギリス海軍艦フード號（四萬三千噸）を旗艦として十

る特派艦隊は九隻に編成され之に配屬されるジブラルタル所在に配屬し

英伊海軍の衝突を豫想

希臘國內も興奮狀態

【アテネ十七日發通信】イギリス海軍が來る二十六月ギリシヤ領海に到着しイタリー半島の南端を包圍する形で大規模な演習をなす計畫發表され、殊にて英伊海軍衝突の可能性を豫想して異常緊張を呈してゐる、從してギリシヤ有力艦の大部分は英伊衝突の場合はギリシヤにイギリスに加勢しその代償としてイギリスに海、空軍の根據地を保持せしめることを提供と包圍する形で大規模な演習をなす計畫發表され、殊にて英伊海軍衝突の可能性を豫想して異常緊張を呈してゐる、從してギリシヤ有力艦の大部分は英伊衝突の場合はギ

英特派艦隊

ジブラルタルへ到著す

旗艦フード號率ゆ

【ジブラルタル十七日發通信】英地中海艦隊旗艦兼艦隊長官の巡洋艦イギリス海軍艦フード號（四萬三千噸）を旗艦として十

米國政府は暫らく軍縮交渉を見切る

デヴィス氏、大統領と協議

消極的態度を決定

比島の大統領選擧

きのふ全島一齊に開始

【マニラ十七日發聯合】比島大統領及び副大統領選擧は同日午後六時を以て締切られた、開票は直ちに開始された、御存知の如く選擧は十七日午前七時から全島一齊に

總督を會長に委員三十餘名任命

候補地は阿里山、新高山、タロコ、大屯山

【東京十七日發】臺灣國立公園委員會を制定その他十七日の閣議で決定したが、公園候補地としては阿里山、新高山とタロコと大屯山を中心とする地域が選定されて居り、委員會は會長と委員三十名內外の豫定で、會長には總督、副會長には總務長官が當る筈である

ソ聯代表の辯明に波の代表團退場

聯盟總會緊張の氣漂ふ

【ゼネバ十六日發通通】十六日午前の聯盟總會席上ポーランド代表ベック外相が演說を行ひ過日のリトヴイノフソ聯代表がポーランドの外交政策を攻擊し聯盟に對する同外相の態度に痛烈なる反駁を加へたるに對しリトヴイノフ氏は突如起つて

ソ聯の立場を左の如く說明強調したが右リトヴイノフ氏が演說に登壇や直ちにポーランド代表全部が議場を退出し演說の終了を異常に緊張せしめた、リトヴイノフ氏の

ソ聯は語外國株にその國が

非常任理事國の當選決定

【ゼネバ十六日發通通】聯盟總會

聯の外交政策に對して如何なる見解を有するかに就き決して無關心たり得ないソ聯としては一國のその外交政策を正當に理解しこれを諒解せん事を希望するのみである、元來ソ聯の外交政策は世界平和維持を基調とするものであり若しポーランド代表ベック氏がこの點の認識を缺らす總會席上にてその弁を進めたのであればソ聯としては何等之に異議を挾む意はなかつたのである

義務貯油延期の勅令案決定

きのふの閣議で

【東京十七日發本社特電】石油業法に基く後期貯油命令は來る十月一日となつてゐたが外國會社の反對其の他の事情から實施困難と見られるに至つたので四十日は過ぎる來る十月十日から實施の筈、取敢ず右期間を四月六月末日と延期する事となり十七日の閣議に右に關する勅令案を附議決定、當局談の形式で左の如く發明した

石油業法の規定により石油製品業者及び輸入業者は六ヶ月の石油保有の義務を負ふ事になつてゐるが我國現在の業界の情勢に鑑みる時は此の儘に規定を實行する事は安當でないと認めたので六ヶ月の保有義務を來年六月迄延期する事にしたものであつて當局はこの間に於て石油保有制度に關し適當な措置を講じ以て石油保有義務の圓滑な實施を期する筈である

北寧鐵路局と滿鐵の新協定

【大連十七日發一七日朝着通】北支北寧鐵路局長殷同氏は予て交渉中の北寧滿鐵連絡運輸に關する協定案に關し會見、兩者協議の結果、左記協定案に調印、十七日午前十一時半國際聯盟事務局に於て石射國聯代表と會見、兩者協議の結果、左記協定案に調印、十七日午前十一時半國際聯盟事務局に於て石射國聯代表と會見、兩者協議の結果、左記協定案に調印、

米大使國書捧呈

【南京十七日發電通】米大使ジョンソン氏は十七日午前十一時半國民政府において首席林森氏に對し國書を捧呈した

和蘭銀行利上げ

【アムステルダム十六日發聯合】和蘭國立銀行は十六日公定割引歩合を五分から六分に引上げた

西外務書記官滿洲國へ出張

【東京十七日發】日滿ソ三國國境鐵道會議開催に就ては既報の如く外相とコレネフ大使間に折衝中であるが交渉近く進捗の見込なるため外務省は滿洲國と打合せのため十七日附で左の如く西駐露局第一課長に滿洲國出張を命じた　書記官　西　外務書記官

滿洲國へ出張を命ず

渡邊伍代議士政友會を脫黨

【東京十七日發】國民同盟の政友會代議士渡邊伍氏は十七日政友會を脫黨したが、新黨結成に參加するかどうかは未だ態度を決めてゐない

黃孝氏の內政部長辭任を慰留

【南京十七日發山通】十七日の行政院會議は黃部長の內政部長辭任を慰留することに決した

ナチス至上の鐵則ヒトラー總統宣言

絶對的命令體系へ統一

【ニユールンベルグ十六日發電通】ヒトラー獨總統はドイツ國會開會演說において「ナチス・ドイツの全體的組織的國家の確立を公式に宣言し、ナチス至上の鐵則の下に統一的命令服從體系の確立を以て國家改造の基礎となすべきことを聲明した

一、第の規律は軍のそれと同じく盲目の絶對服從なることを要し寸毫も意見を挟むことを許さず

一、全國民の統制と規律とは之亦軍のそれに劣ずきものとす

一、第は其の絶對的服從に依つて新に最高榮の責任を荷ふに至れることを明瞭に自覺せざるべからず、若し服從統制の規律を紊る如き行爲あらば其結果は極めて重大なるべきを警告する

（爲眞はヒトラー總統）

時局對策の國民運動を起す

文部省が本月下旬から

【東京十七日發】文部省では今回時局對策の國民運動を起すことになつたが、その第一回として來る二十日頃から大講演會を開催する

西外務書記官滿洲國へ出張

【東京十七日發】日滿ソ三國國境鐵道會議開催に就ては既報の如く外相とコレネフ大使間に折衝中であるが交渉近く進捗の見込なるため外務省は滿洲國と打合せのため十七日附で左の如く西駐露局第一課長に滿洲國出張を命じた　書記官　西　外務書記官

滿洲國へ出張を命ず

渡邊伍代議士政友會を脫黨

【東京十七日發】國民同盟の政友會代議士渡邊伍氏は十七日政友會を脫黨したが、新黨結成に參加するかどうかは未だ態度を決めてゐない

黃孝氏の內政部長辭任を慰留

【南京十七日發山通】十七日の行政院會議は黃部長の內政部長辭任を慰留することに決した

聯合艦隊司令長官も更迭するか

後任は米內中將有力

【東京十七日發】海軍當局は豫定の如く十月下旬から開始される海軍大演習に參加する聯合艦隊司令長官第一艦隊司令長官第二艦隊司令長官第三艦隊司令長官第四艦隊司令長官第五艦隊司令長官第六艦隊司令長官第七艦隊司令長官第八艦隊司令長官第九艦隊司令長官第十艦隊司令長官第十一艦隊司令長官第十二艦隊司令長官第十三艦隊司令長官第十四艦隊司令長官第十五艦隊司令長官第十六艦隊司令長官第十七艦隊司令長官第十八艦隊司令長官第十九艦隊司令長官第二十艦隊司令長官第二十一艦隊司令長官第二十二艦隊司令長官第二十三艦隊司令長官第二十四艦隊司令長官第二十五艦隊司令長官第二十六艦隊司令長官第二十七艦隊司令長官第二十八艦隊司令長官第二十九艦隊司令長官第三十艦隊司令長官第三十一艦隊司令長官第三十二艦隊司令長官第三十三艦隊司令長官第三十四艦隊司令長官第三十五艦隊司令長官第三十六艦隊司令長官第三十七艦隊司令長官第三十八艦隊司令長官第三十九艦隊司令長官第四十艦隊司令長官第四十一艦隊司令長官第四十二艦隊司令長官第四十三艦隊司令長官第四十四艦隊司令長官第四十五艦隊司令長官第四十六艦隊司令長官第四十七艦隊司令長官第四十八艦隊司令長官第四十九艦隊司令長官第五十艦隊司令長官第五十一艦隊司令長官第五十二艦隊司令長官第五十三艦隊司令長官第五十四艦隊司令長官第五十五艦隊司令長官第五十六艦隊司令長官第五十七艦隊司令長官第五十八艦隊司令長官第五十九艦隊司令長官第六十艦隊司令長官第六十一艦隊司令長官第六十二艦隊司令長官第六十三艦隊司令長官第六十四艦隊司令長官第六十五艦隊司令長官第六十六艦隊司令長官第六十七艦隊司令長官第六十八艦隊司令長官第六十九艦隊司令長官第七十艦隊司令長官第七十一艦隊司令長官第七十二艦隊司令長官第七十三艦隊司令長官第七十四艦隊司令長官第七十五艦隊司令長官第七十六艦隊司令長官第七十七艦隊司令長官第七十八艦隊司令長官第七十九艦隊司令長官第八十艦隊司令長官第八十一艦隊司令長官第八十二艦隊司令長官第八十三艦隊司令長官第八十四艦隊司令長官第八十五艦隊司令長官第八十六艦隊司令長官第八十七艦隊司令長官第八十八艦隊司令長官第八十九艦隊司令長官第九十艦隊司令長官第九十一艦隊司令長官第九十二艦隊司令長官第九十三艦隊司令長官第九十四艦隊司令長官第九十五艦隊司令長官第九十六艦隊司令長官第九十七艦隊司令長官第九十八艦隊司令長官第九十九艦隊司令長官第百艦隊司令長官第百一艦隊司令長官第百二艦隊司令長官第百三艦隊司令長官第百四艦隊司令長官第百五艦隊司令長官第百六艦隊司令長官第百七艦隊司令長官第百八艦隊司令長官第百九艦隊司令長官第百十艦隊司令長官第百十一艦隊司令長官第百十二艦隊司令長官第百十三艦隊司令長官第百十四艦隊司令長官第百十五艦隊司令長官第百十六艦隊司令長官第百十七艦隊司令長官第百十八艦隊司令長官第百十九艦隊司令長官第百二十艦隊司令長官第百二十一艦隊司令長官第百二十二艦隊司令長官第百二十三艦隊司令長官第百二十四艦隊司令長官第百二十五艦隊司令長官第百二十六艦隊司令長官第百二十七艦隊司令長官第百二十八艦隊司令長官第百二十九艦隊司令長官第百三十艦隊司令長官第百三十一艦隊司令長官第百三十二艦隊司令長官第百三十三艦隊司令長官第百三十四艦隊司令長官第百三十五艦隊司令長官第百三十六艦隊司令長官第百三十七艦隊司令長官第百三十八艦隊司令長官第百三十九艦隊司令長官第百四十艦隊司令長官第百四十一艦隊司令長官第百四十二艦隊司令長官第百四十三艦隊司令長官第百四十四艦隊司令長官第百四十五艦隊司令長官第百四十六艦隊司令長官第百四十七艦隊司令長官第百四十八艦隊司令長官第百四十九艦隊司令長官第百五十艦隊司令長官第百五十一艦隊司令長官第百五十二艦隊司令長官第百五十三艦隊司令長官第百五十四艦隊司令長官第百五十五艦隊司令長官第百五十六艦隊司令長官第百五十七艦隊司令長官第百五十八艦隊司令長官第百五十九艦隊司令長官第百六十艦隊司令長官第百六十一艦隊司令長官第百六十二艦隊司令長官第百六十三艦隊司令長官第百六十四艦隊司令長官第百六十五艦隊司令長官第百六十六艦隊司令長官第百六十七艦隊司令長官第百六十八艦隊司令長官第百六十九艦隊司令長官第百七十艦隊司令長官第百七十一艦隊司令長官第百七十二艦隊司令長官第百七十三艦隊司令長官第百七十四艦隊司令長官第百七十五艦隊司令長官第百七十六艦隊司令長官第百七十七艦隊司令長官第百七十八艦隊司令長官第百七十九艦隊司令長官第百八十艦隊司令長官第百八十一艦隊司令長官第百八十二艦隊司令長官第百八十三艦隊司令長官第百八十四艦隊司令長官第百八十五艦隊司令長官第百八十六艦隊司令長官第百八十七艦隊司令長官第百八十八艦隊司令長官第百八十九艦隊司令長官第百九十艦隊司令長官第百九十一艦隊司令長官第百九十二艦隊司令長官第百九十三艦隊司令長官第百九十四艦隊司令長官第百九十五艦隊司令長官第百九十六艦隊司令長官第百九十七艦隊司令長官第百九十八艦隊司令長官第百九十九艦隊司令長官第二百艦隊司令長官第二百一艦隊司令長官第二百二艦隊司令長官第二百三艦隊司令長官第二百四艦隊司令長官第二百五艦隊司令長官第二百六艦隊司令長官第二百七艦隊司令長官第二百八艦隊司令長官第二百九艦隊司令長官第二百十艦隊司令長官第二百十一艦隊司令長官第二百十二艦隊司令長官第二百十三艦隊司令長官第二百十四艦隊司令長官第二百十五艦隊司令長官第二百十六艦隊司令長官第二百十七艦隊司令長官第二百十八艦隊司令長官第二百十九艦隊司令長官第二百二十艦隊司令長官第二百二十一艦隊司令長官第二百二十二艦隊司令長官第二百二十三艦隊司令長官第二百二十四艦隊司令長官第二百二十五艦隊司令長官第二百二十六艦隊司令長官第二百二十七艦隊司令長官第二百二十八艦隊司令長官第二百二十九艦隊司令長官第二百三十艦隊司令長官第二百三十一艦隊司令長官第二百三十二艦隊司令長官第二百三十三艦隊司令長官第二百三十四艦隊司令長官第二百三十五艦隊司令長官第二百三十六艦隊司令長官第二百三十七艦隊司令長官第二百三十八艦隊司令長官第二百三十九艦隊司令長官第二百四十艦隊司令長官第二百四十一艦隊司令長官第二百四十二艦隊司令長官第二百四十三艦隊司令長官第二百四十四艦隊司令長官第二百四十五艦隊司令長官第二百四十六艦隊司令長官第二百四十七艦隊司令長官第二百四十八艦隊司令長官第二百四十九艦隊司令長官第二百五十艦隊司令長官第二百五十一艦隊司令長官第二百五十二艦隊司令長官第二百五十三艦隊司令長官第二百五十四艦隊司令長官第二百五十五艦隊司令長官第二百五十六艦隊司令長官第二百五十七艦隊司令長官第二百五十八艦隊司令長官第二百五十九艦隊司令長官第二百六十艦隊司令長官第二百六十一艦隊司令長官第二百六十二艦隊司令長官第二百六十三艦隊司令長官第二百六十四艦隊司令長官第二百六十五艦隊司令長官第二百六十六艦隊司令長官第二百六十七艦隊司令長官第二百六十八艦隊司令長官第二百六十九艦隊司令長官第二百七十艦隊司令長官第二百七十一艦隊司令長官第二百七十二艦隊司令長官第二百七十三艦隊司令長官第二百七十四艦隊司令長官第二百七十五艦隊司令長官第二百七十六艦隊司令長官第二百七十七艦隊司令長官第二百七十八艦隊司令長官第二百七十九艦隊司令長官第二百八十艦隊司令長官第二百八十一艦隊司令長官第二百八十二艦隊司令長官第二百八十三艦隊司令長官第二百八十四艦隊司令長官第二百八十五艦隊司令長官第二百八十六艦隊司令長官第二百八十七艦隊司令長官第二百八十八艦隊司令長官第二百八十九艦隊司令長官第二百九十艦隊司令長官第二百九十一艦隊司令長官第二百九十二艦隊司令長官第二百九十三艦隊司令長官第二百九十四艦隊司令長官第二百九十五艦隊司令長官第二百九十六艦隊司令長官第二百九十七艦隊司令長官第二百九十八艦隊司令長官第二百九十九艦隊司令長官第三百艦隊司令長官第三百一艦隊司令長官第三百二艦隊司令長官第三百三艦隊司令長官第三百四艦隊司令長官第三百五艦隊司令長官第三百六艦隊司令長官第三百七艦隊司令長官第三百八艦隊司令長官第三百九艦隊司令長官第三百十艦隊司令長官第三百十一艦隊司令長官第三百十二艦隊司令長官第三百十三艦隊司令長官第三百十四艦隊司令長官第三百十五艦隊司令長官第三百十六艦隊司令長官第三百十七艦隊司令長官第三百十八艦隊司令長官第三百十九艦隊司令長官第三百二十艦隊司令長官第三百二十一艦隊司令長官第三百二十二艦隊司令長官第三百二十三艦隊司令長官第三百二十四艦隊司令長官第三百二十五艦隊司令長官第三百二十六艦隊司令長官第三百二十七艦隊司令長官第三百二十八艦隊司令長官第三百二十九艦隊司令長官第三百三十艦隊司令長官第三百三十一艦隊司令長官第三百三十二艦隊司令長官第三百三十三艦隊司令長官第三百三十四艦隊司令長官第三百三十五艦隊司令長官第三百三十六艦隊司令長官第三百三十七艦隊司令長官第三百三十八艦隊司令長官第三百三十九艦隊司令長官第三百四十艦隊司令長官第三百四十一艦隊司令長官第三百四十二艦隊司令長官第三百四十三艦隊司令長官第三百四十四艦隊司令長官第三百四十五艦隊司令長官第三百四十六艦隊司令長官第三百四十七艦隊司令長官第三百四十八艦隊司令長官第三百四十九艦隊司令長官第三百五十艦隊司令長官第三百五十一艦隊司令長官第三百五十二艦隊司令長官第三百五十三艦隊司令長官第三百五十四艦隊司令長官第三百五十五艦隊司令長官第三百五十六艦隊司令長官第三百五十七艦隊司令長官第三百五十八艦隊司令長官第三百五十九艦隊司令長官第三百六十艦隊司令長官第三百六十一艦隊司令長官第三百六十二艦隊司令長官第三百六十三艦隊司令長官第三百六十四艦隊司令長官第三百六十五艦隊司令長官第三百六十六艦隊司令長官第三百六十七艦隊司令長官第三百六十八艦隊司令長官第三百六十九艦隊司令長官第三百七十艦隊司令長官第三百七十一艦隊司令長官第三百七十二艦隊司令長官第三百七十三艦隊司令長官第三百七十四艦隊司令長官第三百七十五艦隊司令長官第三百七十六艦隊司令長官第三百七十七艦隊司令長官第三百七十八艦隊司令長官第三百七十九艦隊司令長官第三百八十艦隊司令長官第三百八十一艦隊司令長官第三百八十二艦隊司令長官第三百八十三艦隊司令長官第三百八十四艦隊司令長官第三百八十五艦隊司令長官第三百八十六艦隊司令長官第三百八十七艦隊司令長官第三百八十八艦隊司令長官第三百八十九艦隊司令長官第三百九十艦隊司令長官第三百九十一艦隊司令長官第三百九十二艦隊司令長官第三百九十三艦隊司令長官第三百九十四艦隊司令長官第三百九十五艦隊司令長官第三百九十六艦隊司令長官第三百九十七艦隊司令長官第三百九十八艦隊司令長官第三百九十九艦隊司令長官第四百艦隊司令長官第四百一艦隊司令長官第四百二艦隊司令長官第四百三艦隊司令長官第四百四艦隊司令長官第四百五艦隊司令長官第四百六艦隊司令長官第四百七艦隊司令長官第四百八艦隊司令長官第四百九艦隊司令長官第四百十艦隊司令長官第四百十一艦隊司令長官第四百十二艦隊司令長官第四百十三艦隊司令長官第四百十四艦隊司令長官第四百十五艦隊司令長官第四百十六艦隊司令長官第四百十七艦隊司令長官第四百十八艦隊司令長官第四百十九艦隊司令長官第四百二十艦隊司令長官第四百二十一艦隊司令長官第四百二十二艦隊司令長官第四百二十三艦隊司令長官第四百二十四艦隊司令長官第四百二十五艦隊司令長官第四百二十六艦隊司令長官第四百二十七艦隊司令長官第四百二十八艦隊司令長官第四百二十九艦隊司令長官第四百三十艦隊司令長官第四百三十一艦隊司令長官第四百三十二艦隊司令長官第四百三十三艦隊司令長官第四百三十四艦隊司令長官第四百三十五艦隊司令長官第四百三十六艦隊司令長官第四百三十七艦隊司令長官第四百三十八艦隊司令長官第四百三十九艦隊司令長官第四百四十艦隊司令長官第四百四十一艦隊司令長官第四百四十二艦隊司令長官第四百四十三艦隊司令長官第四百四十四艦隊司令長官第四百四十五艦隊司令長官第四百四十六艦隊司令長官第四百四十七艦隊司令長官第四百四十八艦隊司令長官第四百四十九艦隊司令長官第四百五十艦隊司令長官第四百五十一艦隊司令長官第四百五十二艦隊司令長官第四百五十三艦隊司令長官第四百五十四艦隊司令長官第四百五十五艦隊司令長官第四百五十六艦隊司令長官第四百五十七艦隊司令長官第四百五十八艦隊司令長官第四百五十九艦隊司令長官第四百六十艦隊司令長官第四百六十一艦隊司令長官第四百六十二艦隊司令長官第四百六十三艦隊司令長官第四百六十四艦隊司令長官第四百六十五艦隊司令長官第四百六十六艦隊司令長官第四百六十七艦隊司令長官第四百六十八艦隊司令長官第四百六十九艦隊司令長官第四百七十艦隊司令長官第四百七十一艦隊司令長官第四百七十二艦隊司令長官第四百七十三艦隊司令長官第四百七十四艦隊司令長官第四百七十五艦隊司令長官第四百七十六艦隊司令長官第四百七十七艦隊司令長官第四百七十八艦隊司令長官第四百七十九艦隊司令長官第四百八十艦隊司令長官第四百八十一艦隊司令長官第四百八十二艦隊司令長官第四百八十三艦隊司令長官第四百八十四艦隊司令長官第四百八十五艦隊司令長官第四百八十六艦隊司令長官第四百八十七艦隊司令長官第四百八十八艦隊司令長官第四百八十九艦隊司令長官第四百九十艦隊司令長官第四百九十一艦隊司令長官第四百九十二艦隊司令長官第四百九十三艦隊司令長官第四百九十四艦隊司令長官第四百九十五艦隊司令長官第四百九十六艦隊司令長官第四百九十七艦隊司令長官第四百九十八艦隊司令長官第四百九十九艦隊司令長官第五百艦隊司令長官第五百一艦隊司令長官第五百二艦隊司令長官第五百三艦隊司令長官第五百四艦隊司令長官第五百五艦隊司令長官第五百六艦隊司令長官第五百七艦隊司令長官第五百八艦隊司令長官第五百九艦隊司令長官第五百十艦隊司令長官第五百十一艦隊司令長官第五百十二艦隊司令長官第五百十三艦隊司令長官第五百十四艦隊司令長官第五百十五艦隊司令長官第五百十六艦隊司令長官第五百十七艦隊司令長官第五百十八艦隊司令長官第五百十九艦隊司令長官第五百二十艦隊司令長官第五百二十一艦隊司令長官第五百二十二艦隊司令長官第五百二十三艦隊司令長官第五百二十四艦隊司令長官第五百二十五艦隊司令長官第五百二十六艦隊司令長官第五百二十七艦隊司令長官第五百二十八艦隊司令長官第五百二十九艦隊司令長官第五百三十艦隊司令長官第五百三十一艦隊司令長官第五百三十二艦隊司令長官第五百三十三艦隊司令長官第五百三十四艦隊司令長官第五百三十五艦隊司令長官第五百三十六艦隊司令長官第五百三十七艦隊司令長官第五百三十八艦隊司令長官第五百三十九艦隊司令長官第五百四十艦隊司令長官第五百四十一艦隊司令長官第五百四十二艦隊司令長官第五百四十三艦隊司令長官第五百四十四艦隊司令長官第五百四十五艦隊司令長官第五百四十六艦隊司令長官第五百四十七艦隊司令長官第五百四十八艦隊司令長官第五百四十九艦隊司令長官第五百五十艦隊司令長官第五百五十一艦隊司令長官第五百五十二艦隊司令長官第五百五十三艦隊司令長官第五百五十四艦隊司令長官第五百五十五艦隊司令長官第五百五十六艦隊司令長官第五百五十七艦隊司令長官第五百五十八艦隊司令長官第五百五十九艦隊司令長官第五百六十艦隊司令長官第五百六十一艦隊司令長官第五百六十二艦隊司令長官第五百六十三艦隊司令長官第五百六十四艦隊司令長官第五百六十五艦隊司令長官第五百六十六艦隊司令長官第五百六十七艦隊司令長官第五百六十八艦隊司令長官第五百六十九艦隊司令長官第五百七十艦隊司令長官第五百七十一艦隊司令長官第五百七十二艦隊司令長官第五百七十三艦隊司令長官第五百七十四艦隊司令長官第五百七十五艦隊司令長官第五百七十六艦隊司令長官第五百七十七艦隊司令長官第五百七十八艦隊司令長官第五百七十九艦隊司令長官第五百八十艦隊司令長官第五百八十一艦隊司令長官第五百八十二艦隊司令長官第五百八十三艦隊司令長官第五百八十四艦隊司令長官第五百八十五艦隊司令長官第五百八十六艦隊司令長官第五百八十七艦隊司令長官第五百八十八艦隊司令長官第五百八十九艦隊司令長官第五百九十艦隊司令長官第五百九十一艦隊司令長官第五百九十二艦隊司令長官第五百九十三艦隊司令長官第五百九十四艦隊司令長官第五百九十五艦隊司令長官第五百九十六艦隊司令長官第五百九十七艦隊司令長官第五百九十八艦隊司令長官第五百九十九艦隊司令長官第六百艦隊司令長官第六百一艦隊司令長官第六百二艦隊司令長官第六百三艦隊司令長官第六百四艦隊司令長官第六百五艦隊司令長官第六百六艦隊司令長官第六百七艦隊司令長官第六百八艦隊司令長官第六百九艦隊司令長官第六百十艦隊司令長官第六百十一艦隊司令長官第六百十二艦隊司令長官第六百十三艦隊司令長官第六百十四艦隊司令長官第六百十五艦隊司令長官第六百十六艦隊司令長官第六百十七艦隊司令長官第六百十八艦隊司令長官第六百十九艦隊司令長官第六百二十艦隊司令長官第六百二十一艦隊司令長官第六百二十二艦隊司令長官第六百二十三艦隊司令長官第六百二十四艦隊司令長官第六百二十五艦隊司令長官第六百二十六艦隊司令長官第六百二十七艦隊司令長官第六百二十八艦隊司令長官第六百二十九艦隊司令長官第六百三十艦隊司令長官第六百三十一艦隊司令長官第六百三十二艦隊司令長官第六百三十三艦隊司令長官第六百三十四艦隊司令長官第六百三十五艦隊司令長官第六百三十六艦隊司令長官第六百三十七艦隊司令長官第六百三十八艦隊司令長官第六百三十九艦隊司令長官第六百四十艦隊司令長官第六百四十一艦隊司令長官第六百四十二艦隊司令長官第六百四十三艦隊司令長官第六百四十四艦隊司令長官第六百四十五艦隊司令長官第六百四十六艦隊司令長官第六百四十七艦隊司令長官第六百四十八艦隊司令長官第六百四十九艦隊司令長官第六百五十艦隊司令長官第六百五十一艦隊司令長官第六百五十二艦隊司令長官第六百五十三艦隊司令長官第六百五十四艦隊司令長官第六百五十五艦隊司令長官第六百五十六艦隊司令長官第六百五十七艦隊司令長官第六百五十八艦隊司令長官第六百五十九艦隊司令長官第六百六十艦隊司令長官第六百六十一艦隊司令長官第六百六十二艦隊司令長官第六百六十三艦隊司令長官第六百六十四艦隊司令長官第六百六十五艦隊司令長官第六百六十六艦隊司令長官第六百六十七艦隊司令長官第六百六十八艦隊司令長官第六百六十九艦隊司令長官第六百七十艦隊司令長官第六百七十一艦隊司令長官第六百七十二艦隊司令長官第六百七十三艦隊司令長官第六百七十四艦隊司令長官第六百七十五艦隊司令長官第六百七十六艦隊司令長官第六百七十七艦隊司令長官第六百七十八艦隊司令長官第六百七十九艦隊司令長官第六百八十艦隊司令長官第六百八十一艦隊司令長官第六百八十二艦隊司令長官第六百八十三艦隊司令長官第六百八十四艦隊司令長官第六百八十五艦隊司令長官第六百八十六艦隊司令長官第六百八十七艦隊司令長官第六百八十八艦隊司令長官第六百八十九艦隊司令長官第六百九十艦隊司令長官第六百九十一艦隊司令長官第六百九十二艦隊司令長官第六百九十三艦隊司令長官第六百九十四艦隊司令長官第六百九十五艦隊司令長官第六百九十六艦隊司令長官第六百九十七艦隊司令長官第六百九十八艦隊司令長官第六百九十九艦隊司令長官第七百艦隊司令長官第七百一艦隊司令長官第七百二艦隊司令長官第七百三艦隊司令長官第七百四艦隊司令長官第七百五艦隊司令長官第七百六艦隊司令長官第七百七艦隊司令長官第七百八艦隊司令長官第七百九艦隊司令長官第七百十艦隊司令長官第七百十一艦隊司令長官第七百十二艦隊司令長官第七百十三艦隊司令長官第七百十四艦隊司令長官第七百十五艦隊司令長官第七百十六艦隊司令長官第七百十七艦隊司令長官第七百十八艦隊司令長官第七百十九艦隊司令長官第七百二十艦隊司令長官第七百二十一艦隊司令長官第七百二十二艦隊司令長官第七百二十三艦隊司令長官第七百二十四艦隊司令長官第七百二十五艦隊司令長官第七百二十六艦隊司令長官第七百二十七艦隊司令長官第七百二十八艦隊司令長官第七百二十九艦隊司令長官第七百三十艦隊司令長官第七百三十一艦隊司令長官第七百三十二艦隊司令長官第七百三十三艦隊司令長官第七百三十四艦隊司令長官第七百三十五艦隊司令長官第七百三十六艦隊司令長官第七百三十七艦隊司令長官第七百三十八艦隊司令長官第七百三十九艦隊司令長官第七百四十艦隊司令長官第七百四十一艦隊司令長官第七百四十二艦隊司令長官第七百四十三艦隊司令長官第七百四十四艦隊司令長官第七百四十五艦隊司令長官第七百四十六艦隊司令長官第七百四十七艦隊司令長官第七百四十八艦隊司令長官第七百四十九艦隊司令長官第七百五十艦隊司令長官第七百五十一艦隊司令長官第七百五十二艦隊司令長官第七百五十三艦隊司令長官第七百五十四艦隊司令長官第七百五十五艦隊司令長官第七百五十六艦隊司令長官第七百五十七艦隊司令長官第七百五十八艦隊司令長官第七百五十九艦隊司令長官第七百六十艦隊司令長官第七百六十一艦隊司令長官第七百六十二艦隊司令長官第七百六十三艦隊司令長官第七百六十四艦隊司令長官第七百六十五艦隊司令長官第七百六十六艦隊司令長官第七百六十七艦隊司令長官第七百六十八艦隊司令長官第七百六十九艦隊司令長官第七百七十艦隊司令長官第七百七十一艦隊司令長官第七百七十二艦隊司令長官第七百七十三艦隊司令長官第七百七十四艦隊司令長官第七百七十五艦隊司令長官第七百七十六艦隊司令長官第七百七十七艦隊司令長官第七百七十八艦隊司令長官第七百七十九艦隊司令長官第七百八十艦隊司令長官第七百八十一艦隊司令長官第七百八十二艦隊司令長官第七百八十三艦隊司令長官第七百八十四艦隊司令長官第七百八十五艦隊司令長官第七百八十六艦隊司令長官第七百八十七艦隊司令長官第七百八十八艦隊司令長官第七百八十九艦隊司令長官第七百九十艦隊司令長官第七百九十一艦隊司令長官第七百九十二艦隊司令長官第七百九十三艦隊司令長官第七百九十四艦隊司令長官第七百九十五艦隊司令長官第七百九十六艦隊司令長官第七百九十七艦隊司令長官第七百九十八艦隊司令長官第七百九十九艦隊司令長官第八百艦隊司令長官第八百一艦隊司令長官第八百二艦隊司令長官第八百三艦隊司令長官第八百四艦隊司令長官第八百五艦隊司令長官第八百六艦隊司令長官第八百七艦隊司令長官第八百八艦隊司令長官第八百九艦隊司令長官第八百十艦隊司令長官第八百十一艦隊司令長官第八百十二艦隊司令長官第八百十三艦隊司令長官第八百十四艦隊司令長官第八百十五艦隊司令長官第八百十六艦隊司令長官第八百十七艦隊司令長官第八百十八艦隊司令長官第八百十九艦隊司令長官第八百二十艦隊司令長官第八百二十一艦隊司令長官第八百二十二艦隊司令長官第八百二十三艦隊司令長官第八百二十四艦隊司令長官第八百二十五艦隊司令長官第八百二十六艦隊司令長官第八百二十七艦隊司令長官第八百二十八艦隊司令長官第八百二十九艦隊司令長官第八百三十艦隊司令長官第八百三十一艦隊司令長官第八百三十二艦隊司令長官第八百三十三艦隊司令長官第八百三十四艦隊司令長官第八百三十五艦隊司令長官第八百三十六艦隊司令長官第八百三十七艦隊司令長官第八百三十八艦隊司令長官第八百三十九艦隊司令長官第八百四十艦隊司令長官第八百四十一艦隊司令長官第八百四十二艦隊司令長官第八百四十三艦隊司令長官第八百四十四艦隊司令長官第八百四十五艦隊司令長官第八百四十六艦隊司令長官第八百四十七艦隊司令長官第八百四十八艦

製糖工場めぐり (二)

愈々實現する 日糖の經營合理化

龍巖製糖所の新建設と 原料對能力の不平均補正

新設合併によつて資本二百萬圓より四百萬圓に躍進した大日本製糖會社の十一年期製糖計畫は新設合併後の經營合理化を加味して能率と採算とを眼目とするものがある、即ち同社の中心製糖地たる龍巖、同社に於ける早くからの懸案であつた原料甘蔗栽培の改善と原料對能力の不平均補正とに着手し明かに朗に對し原料採取區域の狀態となり能率增進を必要とすることは同社

原料甘蔗

栽培の改善

今回差當り明治製糖の合併によつて新たに加はつた龍巖工場の原料甘蔗栽培の改善を圖ることは勿論、既に同社の傘下にある高雄、屏東、鳳山、旗尾、虎尾、斗六、大林、北港、斗六、大林を通じて全般的に製糖能率の增進を圖ることは勿論、從來の慣行を改めて原料甘蔗の品種改良、栽培法の改善、肥料の增施、病蟲害の豫防驅除等に關する指導獎勵を行ひ、更に原料採取區域の擴張、原料甘蔗の運搬方法の改善等に關する施設を行ひ、以て原料甘蔗の增收を圖り、製糖原價の低減を期する計畫である

能力擴張

の必要に迫られる時期も來るに相違ない、從つて能力擴張の場合には、今日少くも三百萬圓を要するのであるが、能力一千二百噸位の製糖工場を建設するには今日少くも三百萬圓を要するのでそれが百五十萬圓で濟むのは云ふまでもなく、

第二工場

の建設及原料、原料運搬用の鐵道の一部をそのまゝ利用出來るからである、從つて第二工場の建設は增設しないでもやつて行けるが何れは原料の增加にこれその必要に迫られる時期もあらう、新竹合併の結果として虎尾を中心とする五つの製糖所、即ち虎尾、斗六、北港、斗六、大林を通じて全般的に能率の增進を圖ることは勿論、從來の慣行を改めて原料甘蔗の品種改良、栽培法の改善、肥料の增施、病蟲害の豫防驅除等に關する指導獎勵を行ひ、更に原料採取區域の擴張、原料甘蔗の運搬方法の改善等に關する施設を行ひ、以て原料甘蔗の增收を圖り、製糖原價の低減を期する計畫である

彰化工場

が米價の今日差當り明治製糖の合併によつて新たに加はつた龍巖工場の原料甘蔗栽培の改善を圖ることは勿論、從來の慣行を改めて原料甘蔗の品種改良、栽培法の改善、肥料の增施、病蟲害の豫防驅除等に關する指導獎勵を行ひ、更に原料採取區域の擴張、原料甘蔗の運搬方法の改善等に關する施設を行ひ、以て原料甘蔗の增收を圖り、製糖原價の低減を期する計畫である

壓搾機の

四重を五重に增設し、從來四圓を大きなものと取替へ、分蜜機二基を增して十六基とし其他壓搾率や壓搾能率をもふやして能力を增大公稱千二百噸とし、彰化時代一日平均一百五十噸とした彰化時代一日平均一百五十噸とした虎尾製糖所の壓搾能率は一日平均一百五十噸とだけ多くなつて居るのであるが、從來の慣行には最近既に取かうことなどもあり、年內に壓搾機付其他に目下鋭意工事中で既に外廓の骨組は出來上つたので

第二の大戰見越して 株式は大奔騰

新値から新値への躍進

大相場を展開

【大阪十七日發】伊の戰爭勃發以來となり惹いて伊、二國間貿易關係の進化せんとする氣運を生じ、殊に伊の軍事行動に伴ひ國際關係は第二の伊、二國と見られ歐洲大戰勃發の導火線をも想起すべく動の如く、第二の大戰にまで發展するとの見方となり、アメリカ發端の世界的金融逼迫の餘波を受けて、去る九日の株式市場は、大阪株式取引所の如きは、開所以來の大商ひを演じ、取引所始まつて以來の大相場を展開した

【東京十七日發】大阪財閥側の現地に於ける早くからの製糖業者と共通の利害關係を有する關係上、日糖龍巖製糖所の存續に關して、日糖側と協定するの必要なきものと認め、獨自の立場で進む事に決定した

（寫眞は建設中の日糖龍巖製糖所の棟上式）

博覽會を狙つて 大當り一萬圓 聯合大賣出し

二ケ月間二百萬圓の賣上見込

十七日當局へ出願

百貨店と押へても間もひありそうすい、從つて途中實行の狀勢次第では紙三百萬圓位迄加つて、その際は當局へ適正なる考を以つて進入される筈です、一圓に一圓七圓と云ふ「賣出」が盛ん

多年の懸案 蓬萊米代用制と 取引所設置案

臺北に開く米穀大會への 主要議題となならん

蓬萊米穀商組合代表者は十七日午前九時過ぎ蓬萊米穀移出團同組合に集つてゐる大日本米穀商業組合聯合會臺北支部、移出組合、臺北米穀商業組合の三團體は、午前九時から臺北市榮町、大和屋旅館に會合、蓬萊米代用制と取引所設置問題に關し協議を遂げた、

神戸蓬萊米況

【神戸十七日發本社特電】伊この戰爭勃發越は現米に多數要それに伴ふ無一段と加はり强材料のみで高値を見せつゝありこれが爲め蓬萊も殆れに十一圓十五錢と十五錢圓二十四十五錢圓二十中國貿易關も現地に到破せられ利喰に溫暖を增す

新興製糖總會

無任所常務取締役を選擧

眞山の新興製糖は從來陳家一族が

滿洲向の臺灣茶 益々苦境に陷る

原價を超過する重課稅に 督府も對策に腐心

滿洲國の關稅引上げに關しては總督府は今春以來拓務省を通じ關東廳財政部に對し關稅改正方を提議し、同時に大連稅關に對しても折衝を重ねて來たが、その後の情勢は少しも改善されず滿洲茶に對する不利な狀態に陷りつゝあるので、即ち玄茶に於ける銀低の關係は支那茶の關稅據價格を引上げざるを得なくなつたし、發酵茶もその關稅引上げられるに至つた、即ち之れによる滿洲茶の包種茶百斤當り均五十八圓といふ高率な關稅となつてゐるので、その實際從つて滿洲向の輸入は百斤五十圓以下の品物が多い實情であるから、斯くの如きは甚しく不合理な話で、滿洲國關稅の認識不足も夥しいと云ふので、總督府は何とか臺灣茶の上で斯る不合理を緩和せんものと且つ手配中である、即ち玄茶の關稅は確認したる日滿協定稅率の設定にあるので差當つて滿關問題及び滿貨問題で現在の情勢を急分では緩和せんものと努力しつゝあり、その方法としては大連に於ける發酵茶の輸入業者の間に組合を組織せしめ以つて個別的な滿關申請の不公平を除き且つは團體の力によつて關稅或は運賃低減の運動にも當らしめんとの意向である、之に關しては大連には幸ひ滿洲總督府の物產紹介所もあることとて同所の斡旋所長に依頼し之が工作を進めつつある模樣である

和蘭銀行の 利上觀測

【ロンドン十六日發本社特電】オランダ銀行の利上げに關しロンドン財界では右は十四日ギルダー貸が買り卽かれ英國為替一ポイント高となつた爲め之を契機として本格的利上げ觀測が擡頭し來つたもので、右は十九日午前に百二十二圓乃至百二十三圓方面に於ける

內地小麥高で 北滿物に引合

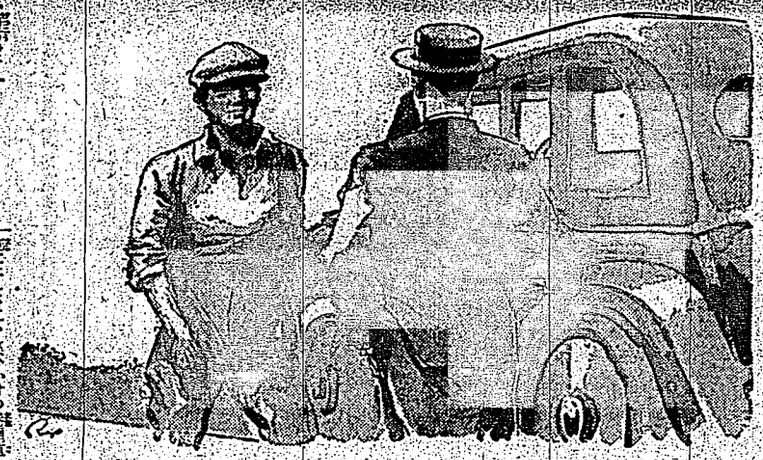
【神戸十七日發本社特電】內地小麥は近年にない高値にて八圓五十錢を出來るとの事にて內地定期市場に上場米の代用を認めて眞上げを上程することに決定した、因みに蓬萊米穀商業組合は從來の定期市場代用創設に就ては數年前からの懸案であり、東西兩市場に於ては數年來研究してゐる問題でもあるが此れにその關聯を注視されてゐる、尙は蓬萊米穀大會

都會化粧

(73)

岸田國士

田中良畫



仕事道樂 蕊香(三)

振り返るやうにしてそれらしい女を見ようとしたその場所に、新しく店を出すんです。間貸、世帶入助け、この三つのどれかで、男人生の經驗と觀察を積めば、それくらゐの僞作はあると思ひますがね。僕と遊びをして貰金をしらべるよりましでせう」

「だから、出さんと云はんよ。

そのワカバ洋裝店の女主人とかいふのは、年はいくつだい？美人かい？」

「そんなことは問題ぢやありませんよ。お次さんの僕もう目下女には不自由はしませんからね」

「現金はないよ。傾城でいいかい？」

「結構です」

飯が來るまで、僕は、車を呼ばせた。

僕は、わざ〳〵ワカバ洋裝店の前通らないやうに反對の方向から、五丁目ノ角へ出て、そこで車に、

「東京會館の前を左へはいつてくれ」

と命じた。N新聞社の横へさしかかると、僕は、車の窓から眼を光らした。この前、弟の讓つてゐた自動車を駈つてゐるからである。

「あゝ、しまつた」

弟の身の上を案じる氣持からではあるが、今は、それよりも、自分の不明をなんとかして恥ねばならぬ。「それみろと云はれるのは外だ。そこへもつて來て、さつきから車の上で、ひとつの考へが浮かんでゐたのである。その考へと云ふのは、外でもない、昇と同子とを結びつけることだ。云ふまでもなく、昇ひかきの發憤草を力いつぱい朋輩の上に叩きつけた。

「もしもし、運轉手さん、もう一度、もと來た道へ引返して下さい」

運轉手に聲をかけると、彼は、もと來た道へ引返した。場所でもかへたのかと思ひ、その附近をうろつき廻つた。眼聡きかれは、僕がそはそはしてゐるのを見てとつて、

「旦那、何かお探しものですか」

と訊いた。

「いや、探すんぢやないんだ。もと來た道へ引返してくれ」

運轉手に聲をかけると、彼は、もと來た道へ引返した。場所でもかへたのかと思ひ、その附近をうろつき廻つた。眼聡きかれは、僕がそはそはしてゐるのを見てとつて、

「旦那、何かお探しものですか」

と訊いた。

運轉手を使つて、その男の住居などを知らべさせるのは、昇ひかきの發憤草を力いつぱい朋輩の上に叩きつけた。

「あゝ、しまつた」

弟の身の上を案じる氣持からではあるが、今は、それよりも、自分の不明をなんとかして恥ねばならぬ。「それみろと云はれるのは外だ。そこへもつて來て、さつきから車の上で、ひとつの考へが浮かんでゐたのである。その考へと云ふのは、外でもない、昇と同子とを結びつけることだ。云ふまでもなく、昇ひかきの發憤草を力いつぱい朋輩の上に叩きつけた。

「もしもし、運轉手さん、もう一度、もと來た道へ引返して下さい

繼母に虐なまれて
十七娘鐵道自殺
父は臺中某中等校の教頭
果然教育界の問題となる

【臺中十七日發】臺中州下大肚郡龍井庄大字龍目井の臺中州立臺中第一中學校教諭兼舍監、孝橋正一氏（四二）の長女、たづ子さん（一七）は、繼母きくさんとの折合が悪く、毎日のように虐待されるので、たづ子さんは悲観の末、十七日午前十時六分頃、臺中市老松町より彰化行下り列車が臺中驛を發車して約二百米の地點に於て、線路に横臥して轢死を遂げたが、即死であつた。

孝橋氏は、臺中州立臺中第一中學校教諭兼舍監として、生徒の訓育に當つてゐるが、氏は、大正十年、前妻ゆきさんと死別したので、翌十一年、現在の繼母きくさんを迎へ入れたが、きくさんは、氏の留守中、たづ子さんに對して、虐待を加へるので、たづ子さんは、悲観の末、自殺したものと見られてゐる。

標語ポスター入賞者
地方自治協會から發表

過般臺灣地方自治協會で懸賞募集せる標語、ポスター入賞者は左の如し

標語
【一等】選擧の鏡に眞心寫せ（大阪市住吉區　共立通二の一一　嚶鳴生）【二等】正しき一票地方の榮（嘉義市田町三ノ一、使へ一票活かせ自治（竹南郡後龍庄大字龍一番【三等】自治の門出に正しい選擧二言擧げ少保障月（臺北市永樂町一ノ一　黄

ポスター
【一等】大阪市東區和泉町二丁目ノアサスタヂオ內淺井公二【二等】臺北市役所自健會（虎尾郡林內庄城八二等臺北市都市設佐木榮、同大阪市川西タケヲ、同大阪市東區

【臺中十七日發】今秋の選擧粛正週間等の關係で移動臨を中止することとなり折角當の年一度の實施實行の時を失ふので臺中州としては選擧に關係に關係に臺中州

結核性体質者
衰弱、貧血患者
療養の必需劑

自然治癒力を強盛に

如何なる病氣を治療するにも、吾々の身体に備はつた病原に打ちかつ力――自然治癒力――を無視しては、決して完全な効果は期待出來ません。殊に肺結核患者をはじめ、呼吸器の弱い、腺病質の所謂「結核性体質者」や衰弱・貧血患者には、この天賦の力をつよめることが何よりも大切で、之が活用は罹病の要訣です。ではこの力を増進するにはどうすればよいか。それには榮養の充實あるばかりです。

体蛋白の補給が急務

一般に肺結核その他の慢性病患者にとつて最も重要なのは榮養素で、血液や筋肉の構成原である蛋白質であつて、之が不足は當然衰弱を招き、自然治癒力の減退を來すものです。かの肉類や卵等の如き蛋白質の推奨される理由も茲に存します

しかし蛋白質はそのまゝ榮養になるものではなく、胃腸で消化されて、完全にアミノ酸と云ふ要素に變化しなければ絶對に吸收同化されず、從つて消化のわるい人には折角の蛋白質も体成分に利用されません。それで、蛋白質よりもその消化体なるアミノ酸の方が遙に効率が高いわけです。

ポリタミンは近代榮養學説に基き、牛乳蛋白を原料とし、胃腸消化と同じやうに酵素を以て消化したもので、血液素、筋肉素、發育素、食慾素、活力素、ホルモン素等各種の有要アミノ酸を豊富に含んでゐます。從つて原料そのまゝの粗雜な未消化性榮養劑とは全然本質を異にしたもので、次の如き優れた作用を發揮します。

1・消化が要らぬから、胃腸の弱い消化不良の人にも榮養價値が大です。
2・病的細胞を賦活して、新陳代謝をよくし、抗病治癒力を増進します。
3・胃腸消化液の分泌を促し、食慾をすゝめ、且つ胃腸を丈夫にします。
4・体内ホルモンの不足を補ひます。……かくて病弱体質を更生します。

アミノ酸の綜合製劑

ポリタミンが結核性体質者や諸病衰弱患者に愛用されてゐるのも、一に高級アミノ酸の綜合劑であるからです。

この効果を体驗されよ

四百五十名 醫學博士の實驗推奨

最進歩――補血滋養強壯
ポリタミン
（高級アミノ酸綜合劑）

衰弱、貧血、虚弱、榮養不良に（液狀單味）ポリタミン（小瓶（一圓五〇）中瓶（二圓五〇）大瓶（三圓五〇））
虚弱小兒、傳染病患、佝僂病に ヨードポリタミン（小瓶（一圓六〇）中瓶（二圓六〇）大瓶（四圓八〇））
惡性貧血、神經衰弱、皮膚病に アルゼン・ポリタミン（小瓶（一圓六〇）中瓶（二圓六〇）大瓶（四圓八〇））
健胃、病後衰弱、産前産後に キナ・ポリタミン（小瓶（一圓六〇）中瓶（二圓六〇）大瓶（四圓八〇））
肺結核、肺尖カタル、肋膜炎に グアヤコール・ポリタミン（小瓶（一圓六〇）中瓶（二圓六〇）大瓶（四圓八〇））
小兒・婦人の病弱、携帶用に ポリタミン錠（小瓶（一圓一〇）大瓶（二圓一〇））
糖尿病の榮養料、滋養注腸に 粉末ポリタミン（一〇〇瓦（一圓五〇））

各地有名藥店に販賣す

發賣元
武田長兵衛商店 株式會社
大阪市東區道修町

製造元 大五製藥株式會社 大阪市東淀川區上新庄

武田發賣品

美濃部博士は起訴猶豫とならう

貴族院議員拝辞の決意を司法當局に傳へて

【東京十七日發電】美濃部博士に關する司法當局の處置は十七日午後二時から五時二十分まで續行されたが、その結果博士は十七日中に貴族院議員の辭表を貴族院事務局に提出するならば十八日貴族院會議を開いた上起訴猶豫と決定することとなつたが、博士は十七日夜中に某氏を通じ司法當局に向け貴族院議員を拜辭する決心ある旨を傳へることとなつたので司法當局では十八日午前九時より更に法相以下の首腦部會議を開きこの決心に基き起訴猶豫の處分を決定する事、なつた

【東京十七日發】美濃部博士に關する司法當局の處置は十七日午後二時から五時二十分まで續行されたが、その結果博士は十七日中に貴族院議員の辭表を貴族院事務局に提出するならば十八日首腦部會議を開いた上起訴猶豫と決定することとなつたが、博士は十七日夜中に某氏を通じ司法當局に向け貴族院議員を拜辭する決心ある旨を傳へることとなつたので司法當局では十八日午前九時より更に法相以下の首腦部會議を開きこの決心に基き起訴猶豫の處分を決定する事、なつた

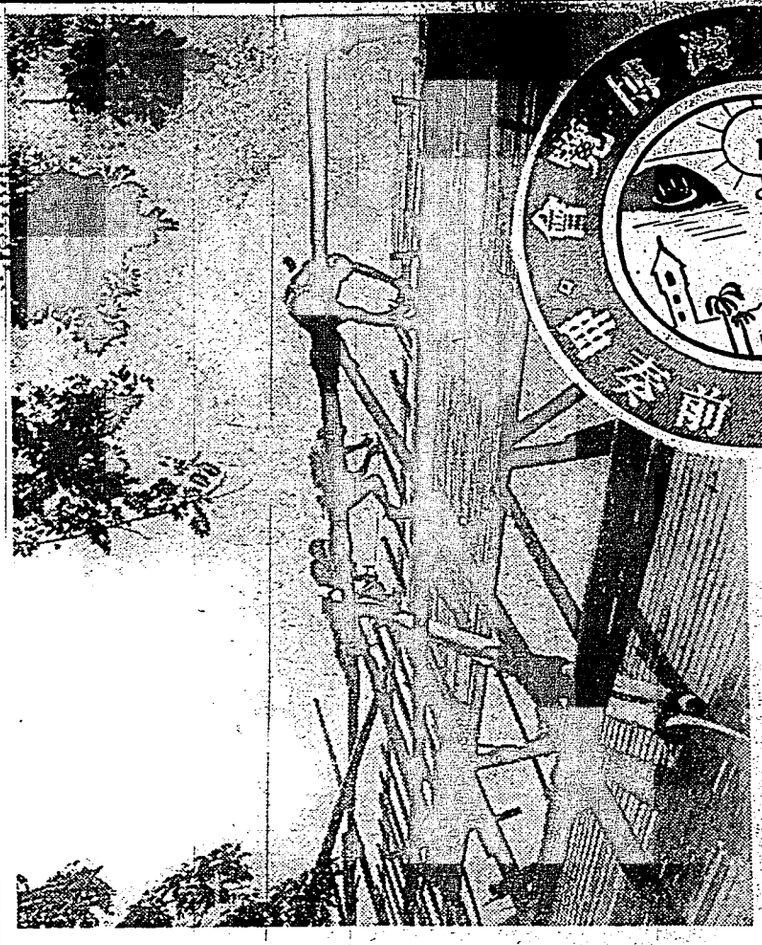
臺灣循環道路も近く完成せん

殘された坪林道路數年度に亙り工事

開會を間近に控へ猫の手でも借りて見たい

今日此頃の建築場風景

先づ〳〵最初に氣を落ちつけて見て下さい、決して動物園のえて公　アンチャン恵大工さんで御座んす



經濟界の事情を知らない檢察當局

島田氏當局を攻撃

帝人事件續行公判

【東京十七日發】帝人事件第二十四回公判は十七日午前九時半より東京地方裁判所第一刑事部（前回に同じ）前回に引續き前檢事取調べ當時の模樣に關する辯護人の質問あり次で島田氏は檢事調べの模樣に關する辯護人の質問あり次で島田氏は檢事調べの模樣に關する辯護人の質問あり次で島田氏は檢事調べの

臺北市協爲選舉公正

籌設市政俱樂部

致力于教育及指導

今秋當選之臺北市會議員。欲以理想的舉行。並以有益人物爲市會議員。故臺北市協議會員三十八名（名缺員樂萬助役除外）爲創立發人。臺北市俱樂部。其趣旨因臺北市初次市會議員選舉。爲首都體面上。期以公正公爲理想選舉。及選出有材幹有德望人材。期以振興臺北市政。及保持島都之品位。此議自前經市協月例會席議。而更舉安田。大澤。金子三氏爲小委員。與州及內務當局折衝。于十分諒解之下。不爲政治結社。而爲政治教育或其方面之指導機關。于今秋選舉後解散。現對于府縣會員。州協議會員。其他町委員關係方面等。配送趣旨書。勸誘入會。同俱樂部。至本月二十五日。舉集會員。于十月舉行發會式。又會則（案）要點如左。

俱樂部目的。對臺北市會議員之選舉。使得公正。調查研究。以公當適切法。

一、關於地方制度改正。于公民教育上要實施事項及免施事項。二、同青年指導社會教育士事項。三、關國語普及施設之事項。四、關國語普及施設之事項。

會員。于十分諒解之下。不爲政治結社。而爲政治教育或其方面之指導機關。于今秋選舉後解散。現對于府縣會員。州協議會員。其他町委員關係方面等。配送趣旨書。勸誘入會。同俱樂部。至本月二十五日。舉集會員。于十月舉行發會式。又會則（案）要點如左。

俱樂部目的。對臺北市會議員之選舉。使得公正。調查研究。以公當適切法。

一、關於地方制度改正。于公民教育上要實施事項及免施事項。二、同青年指導社會教育士事項。三、關國語普及施設之事項。四、關國語普及施設之事項。

臺博好評

內地多參加

府縣館俱塞滿

臺灣博覽會。迫在兩旬後。此係臺灣最初博覽會。且臺博當局之參加勸誘會使得宜。人氣甚好。約九百二千餘名。全員。即當日全部塞滿。如佐賀縣。雖一番組農協課長。亦無好回答。臺北佐賀縣人會介口會長。其他大使。謂縣若不參加。則縣人會亦可負擔經費而參加。破重交涉。佐賀縣當局。該縣大爲縣人會熱誠所動。乃借八小間而參加。又島根縣初雖躊躇不參加。然則後年同縣下欲開博覽會。斯時欲請臺灣參加。故此番亦決定參加。臺博不參加地方即青森。山形。宮城。千葉。群馬。栃木。茨城。島取八縣。此等地方因受民。揭拂國族云。

時局影響

諸株沸騰

意國重大發表。歐洲風雲愈急迫。週末停頓之重株。又告好調。即至新高株大益騰。約飛躍五圓。突破百五十圓登。又株式株北東新更先上騰。故商即則益利出。玉塾理二株。人絹株皆貴。慣將熱狂云。

臺博及市況

當局市民要注意

勿爲好商所乘

不知何時。賣與塊國。秘藏于國立圖書館。最近爲臺北帝大岩生教授發見。歸臺後。與文教當局協議。欲與臺灣關係。陳列于府博物館。乃與其承諾。託國某專門家。精細模寫。日前將該原圖。送還旨書。勸誘入會。同俱樂部。至本月二十五日。舉集會員。于十月舉行發會式。又會則（案）要點如左。

俱樂部目的。對臺北市會議員之選舉。使得公正。調查研究。以公當適切法。

一、關於地方制度改正。于公民教育上要實施事項及免施事項。二、同青年指導社會教育士事項。三、關國語普及施設之事項。四、關國語普及施設之事項。

方委制度

漸次發達

增加三十街庄

臺灣方面委員制度。因督府當局獎勵。與市街庄當局認識。漸次發達。比入本年度。增加三十街庄。總數。達千百七十八名。右各立于第一線。計劃民之福利。又昨年中。相談指導。保健救療。金品給與。達十三萬千件云。

臺博好評

內地多參加

府縣館俱塞滿

臺灣博覽會。迫在兩旬後。此係臺灣最初博覽會。且臺博當局之參加勸誘會使得宜。人氣甚好。約九百二千餘名。全員。即當日全部塞滿。如佐賀縣。雖一番組農協課長。亦無好回答。臺北佐賀縣人會介口會長。其他大使。謂縣若不參加。則縣人會亦可負擔經費而參加。破重交涉。佐賀縣當局。該縣大爲縣人會熱誠所動。乃借八小間而參加。又島根縣初雖躊躇不參加。然則後年同縣下欲開博覽會。斯時欲請臺灣參加。故此番亦決定參加。臺博不參加地方即青森。山形。宮城。千葉。群馬。栃木。茨城。島取八縣。此等地方因受民。揭拂國族云。

南方館餘興部

美人投票籌備會

決定草案送于委員會

臺灣博覽會大稻埕南方館餘興部。去十七日午前十時。在市內鎗記茶行。開美人投票籌備會。餘興部長林清波氏。外七八名出席。討論結果。先決定草案。擬定十來週間廻送于餘興部委員會審議。其草案如左。

一、期間。自十月十日開會起。至閉會三日前完了。

二、投票券。每枚在一錢至二錢程度。

三、發表。中間發表九回。

四、頒布方法。票券發售以外。無料贈與。

五、投票箱。設置于南方館入口。

六、發表。中間發表九回。

四、頒布方法。票券發售以外。無料贈與。

五、投票箱。設置于南方館入口。

事變記念日

防護演習

參加一千名

臺北市。自滿洲事變四周年記念日。即十八日午後二時。至三時間。照昭和九年度臺灣軍特種演習之市及各地區防護計畫。實施防護演習。參加部隊。臺博覽會。迫在兩旬後。此係臺灣最初博覽會。且臺博當局之參加勸誘會使得宜。人氣甚好。約九百二千餘名。全員。即當日全部塞滿。如佐賀縣。雖一番組農協課長。亦無好回答。臺北佐賀縣人會介口會長。其他大使。謂縣若不參加。則縣人會亦可負擔經費而參加。破重交涉。佐賀縣當局。該縣大爲縣人會熱誠所動。乃借八小間而參加。又島根縣初雖躊躇不參加。然則後年同縣下欲開博覽會。斯時欲請臺灣參加。故此番亦決定參加。臺博不參加地方即青森。山形。宮城。千葉。群馬。栃木。茨城。島取八縣。此等地方因受民。揭拂國族云。

臺灣帽子

移出生減

震災大打擊

臺灣產帽仔移出。因前年九年度臺灣軍特種演習之市及各地區防護計畫。實施防護演習。參加部隊。在鄉軍人會。市內各青訓少年團。與市役所員合計二千餘名。全員。即當日全部塞滿。如佐賀縣。雖一番組農協課長。亦無好回答。臺北佐賀縣人會介口會長。其他大使。謂縣若不參加。則縣人會亦可負擔經費而參加。破重交涉。佐賀縣當局。該縣大爲縣人會熱誠所動。乃借八小間而參加。又島根縣初雖躊躇不參加。然則後年同縣下欲開博覽會。斯時欲請臺灣參加。故此番亦決定參加。臺博不參加地方即青森。山形。宮城。千葉。群馬。栃木。茨城。島取八縣。此等地方因受民。揭拂國族云。

臺展搬入

自十月十八日

幹事會決定

臺展幹事會。去十六日午後一時。開于教育會館。深川副會長。常原委員長外各幹事悉集。磯部。故高即則益利出。玉塾理二株。人絹株皆貴。慣將熱狂云。

臺灣博覽會

開會在即

臺灣博覽會。開會在即。不知何時。賣與塊國。秘藏于國立圖書館。最近爲臺北帝大岩生教授發見。歸臺後。與文教當局協議。欲與臺灣關係。陳列于府博物館。乃與其承諾。託國某專門家。精細模寫。日前將該原圖。送還旨書。勸誘入會。同俱樂部。至本月二十五日。舉集會員。于十月舉行發會式。又會則（案）要點如左。

俱樂部目的。對臺北市會議員之選舉。使得公正。調查研究。以公當適切法。

一、關於地方制度改正。于公民教育上要實施事項及免施事項。二、同青年指導社會教育士事項。三、關國語普及施設之事項。四、關國語普及施設之事項。

模型蕃社

如見原始生活

花蓮港觀光協會催物中。最博地方人氣者。乃欲去八月移出累計四百三萬個。金額百九十一萬圓。比前年同期移出減五百二十九萬個。價格減五十五萬圓。

臺灣產

移出減少

臺灣產。移出減少。四月末蕃薯。中州下清水大甲。帽子主產地全滅。五月以後移出漸減。幸八月恢復。一月至十九日。各自午前九時至午後六時。出品種類。東洋畫。一郎。西洋畫。藤島武二。梅原龍三郎。鹿山桃甫。會期。自十月二十六日。至十一月十四日二十日間。會場。教育會館。搬入受付。自十月十八日。各自午前九時至午後六時。出品種類。東洋畫。西洋畫。

臺灣帽子

移出生減

震災大打擊

臺灣產帽仔移出。因前年九年度臺灣軍特種演習之市及各地區防護計畫。實施防護演習。參加部隊。在鄉軍人會。市內各青訓少年團。與市役所員合計二千餘名。全員。即當日全部塞滿。如佐賀縣。雖一番組農協課長。亦無好回答。臺北佐賀縣人會介口會長。其他大使。謂縣若不參加。則縣人會亦可負擔經費而參加。破重交涉。佐賀縣當局。該縣大爲縣人會熱誠所動。乃借八小間而參加。又島根縣初雖躊躇不參加。然則後年同縣下欲開博覽會。斯時欲請臺灣參加。故此番亦決定參加。臺博不參加地方即青森。山形。宮城。千葉。群馬。栃木。茨城。島取八縣。此等地方因受民。揭拂國族云。

臺博及市況

當局市民要注意

勿爲好商所乘

不知何時。賣與塊國。秘藏于國立圖書館。最近爲臺北帝大岩生教授發見。歸臺後。與文教當局協議。欲與臺灣關係。陳列于府博物館。乃與其承諾。託國某專門家。精細模寫。日前將該原圖。送還旨書。勸誘入會。同俱樂部。至本月二十五日。舉集會員。于十月舉行發會式。又會則（案）要點如左。

俱樂部目的。對臺北市會議員之選舉。使得公正。調查研究。以公當適切法。

一、關於地方制度改正。于公民教育上要實施事項及免施事項。二、同青年指導社會教育士事項。三、關國語普及施設之事項。四、關國語普及施設之事項。

臺灣好景

並設魚塭

本年度臺州特用作物。大規模奬勵。木年度臺州特用作物。大規模奬勵。

臺南州明年

獎勵苧麻

定例閣議

大角海相報告

軍艦足柄椿事

東京十七日電。十一日定例閣議。午前十時二十分開於首相官邸。岡田首相以下悉閣僚出席。先川大角海相。報告軍艦足柄椿事。大略如左。

砲塔內事故。軍艦全體損害輕微。死傷四十一名內。至現在死者八名。原因目下精查中。

大町田商相。說明閣議決定石油業法施行令第六條。設特例之件。川島陸相。說明關於歐洲戰爭時。約減給十分一。見玉拓相報告佳木斯移民。其後情況。說。即農業極佳。經濟情態向上。最後決四十一萬圓。

望月遞相訪

水野山本兩氏

懇請援助

東京十七日電。望月遞相十六日午後八時。訪水野蓁太郎。山本條太郎兩氏。懇請援助。

爲天候不佳

不時著八日市

立川十七日電。今朝有大型飛行機。自立川而發。無何。天候不佳。飛行困難。即著八日市。有無電聯絡云。

神秘國力行

防禦準備

亞加十六日電。聯盟總會。連續濃厚。神秘國。政府當局。料各方面。意軍長入極力防戰。近且下總動員令。使國內壯丁。盡當國難。各種防備計劃。正在進行云。

非常任理事國

三國當選

日內瓦十六日電。聯盟總會。結果決定一席。中間報告。五國委員會。來十七日午後開。而後散會云。

社會教育士事

初回會議

廿七日督府開

關地方制度改正。于公民教育上要實施事項及免施事項。二、同青年指導社會教育士事項。三、關國語普及施設之事項。四、關國語普及施設之事項。

期米暴騰

受二重好影響

全國的低溫。早冷懸念。東京爆發高。人氣沸騰。東京爆發高。貿氣激化。三期二齊復活。當限進至錢日高值。大豪。當限進至錢日高值。二十三圓〇九錢。中。先限三十四圓〇八錢。先限三十四圓〇八錢。大引進。各地皆暴騰。大阪。先限客付三十圓。三十錢。大引進。至三十圓。四十錢。東京。先限客付三十圓七十一錢。天候不良。諸株暴貴。米界受二重好影響。

南方館餘興部

美人投票籌備會

決定草案送于委員會

臺灣博覽會大稻埕南方館餘興部。去十七日午前十時。在市內鎗記茶行。開美人投票籌備會。餘興部長林清波氏。外七八名出席。討論結果。先決定草案。擬定十來週間廻送于餘興部委員會審議。其草案如左。

一、期間。自十月十日開會起。至閉會三日前完了。

二、投票券。每枚在一錢至二錢程度。

三、發表。中間發表九回。

四、頒布方法。票券發售以外。無料贈與。

五、投票箱。設置于南方館入口。

竹州災害復舊

市區道路

按年度末竣功

新竹州災害復舊工事之十記念事業。督府授于該古戰場。即乘此設西鄉都督記念碑。之機會。在該念碑卷。建設忠魂碑。記念少數合祀十靖國神社。其餘六十除星霜。殆不一顧者。今回當始政四十周年記念事業。督府授于該古戰場。即乘此設西鄉都督記念碑。之機會。在該念碑卷。建設忠魂碑。記念少數合祀十靖國神社。其餘六十除星霜。殆不一顧者。今回當始政四十周年

西鄉都督記念碑建設機會

籌建諸勇士忠魂碑

年末竣功撤除幕式

高雄州恒春郡車城庄石門。明治七年四月。有西鄉都督率師。出征蕃人。乃戰病歿者五百三十名中。僅少數合祀十靖國神社。其餘六十除星霜。殆不一顧者。今回當始政四十周年

開講習會

東港

東港郡新園庄。欲以改正地方制度趣旨徹底。及謀畜業振興。訂來九月二十日起。至二十五日止。凡二個日間。每夜七時起。至九時。召集庄內

模擬理事

東港

東港郡新園庄。訂來九月二十日午前八時半。在新園庄役場。招集庄協議會員。實施模擬理事。

臺灣博覽會

期漸迫

同會之當局者。自夙開于勸誘

觀光客。費盡苦心調整。

殊如對。遠來觀客。尤計其

方便。聞如對搭客自動車

斷然降下料金。延長運轉

區間。以便乘客。而當業

者。以近來揮發油奬價其

他理由。陳情現狀維持。

而終以大勢使然。一律就

制。此舉于一般觀客。自

得好評。然而對遠客受當

之旅館業者。其措置則反

是。據目前所發表計劃。

最少亦高六成。最多亦二

成。如是答利。實不合

理。為臺灣之博覽會。以

以上貨物船一隻。使之日光

市之貨物船一隻。使之日光

市。運河最狹處（三十米）

間九米）通過。全不通行

以今秋臺博爲目標

旅館擡高料金

市民對此點皆爲疑感

臺灣博覽會。期漸迫。同會之當局者。自夙開于勸誘觀光客。費盡苦心調整。殊如對。遠來觀客。尤計其方便。聞如對搭客自動車斷然降下料金。延長運轉區間。以便乘客。而當業者。以近來揮發油奬價其他理由。陳情現狀維持。而終以大勢使然。一律就制。此舉于一般觀客。自得好評。然而對遠客受當之旅館業者。其措置則反是。據目前所發表計劃。最少亦高六成。最多亦二成。如是答利。實不合理。為臺灣之博覽會。以以上貨物船一隻。使之日光市之貨物船一隻。使之日光市。運河最狹處（三十米）間九米）通過。全不通行

臺灣博覽會

期漸迫

同會之當局者。自夙開于勸誘

觀光客。費盡苦心調整。

殊如對。遠來觀客。尤計其

方便。聞如對搭客自動車

斷然降下料金。延長運轉

區間。以便乘客。而當業

者。以近來揮發油奬價其

他理由。陳情現狀維持。

而終以大勢使然。一律就

制。此舉于一般觀客。自

得好評。然而對遠客受當

之旅館業者。其措置則反

是。據目前所發表計劃。

最少亦高六成。最多亦二

成。如是答利。實不合

理。為臺灣之博覽會。以

紅毛城古圖

發見塊國摸寫

陳列博物館

荷蘭人占據本島時代之紅毛城古圖。頃於世界中。僅有二枚。保存其本國。

五國委員會

小委員會

臺灣十八日電。聯盟理事會五國委員會小委員會十六日。亦自午後四時至七時開之。所議如左。

一、意大利。四日理事會提出意見書。報告書。檢討。

一、理事會報告書。其中心內聯盟和協案。協議。

一、意大利不滿之背景。

五國委員會

小委員會

臺灣十八日電。聯盟理事會五國委員會小委員會十六日。亦自午後四時至七時開之。所議如左。

一、意大利。四日理事會提出意見書。報告書。檢討。

一、理事會報告書。其中心內聯盟和協案。協議。

一、意大利不滿之背景。

神秘國力行

防禦準備

亞加十六日電。聯盟總會。連續濃厚。神秘國。政府當局。料各方面。意軍長入極力防戰。近且下總動員令。使國內壯丁。盡當國難。各種防備計劃。正在進行云。

非常任理事國

三國當選

日內瓦十六日電。聯盟總會。結果決定一席。中間報告。五國委員會。來十七日午後開。而後散會云。

定例閣議

大角海相報告

軍艦足柄椿事

東京十七日電。十一日定例閣議。午前十時二十分開於首相官邸。岡田首相以下悉閣僚出席。先川大角海相。報告軍艦足柄椿事。大略如左。

砲塔內事故。軍艦全體損害輕微。死傷四十一名內。至現在死者八名。原因目下精查中。

大町田商相。說明閣議決定石油業法施行令第六條。設特例之件。川島陸相。說明關於歐洲戰爭時。約減給十分一。見玉拓相報告佳木斯移民。其後情況。說。即農業極佳。經濟情態向上。最後決四十一萬圓。

望月遞相訪

水野山本兩氏

懇請援助

東京十七日電。望月遞相十六日午後八時。訪水野蓁太郎。山本條太郎兩氏。懇請援助。

爲天候不佳

不時著八日市

立川十七日電。今朝有大型飛行機。自立川而發。無何。天候不佳。飛行困難。即著八日市。有無電聯絡云。

神秘國力行

防禦準備

亞加十六日電。聯盟總會。連續濃厚。神秘國。政府當局。料各方面。意軍長入極力防戰。近且下總動員令。使國內壯丁。盡當國難。各種防備計劃。正在進行云。

非常任理事國

三國當選

日內瓦十六日電。聯盟總會。結果決定一席。中間報告。五國委員會。來十七日午後開。而後散會云。

蘇土運河

嚴戒方針

戰闘遷延策

蘇土十七日電。蘇土運河當局。就通航船舶件質目的。目的地。積貨及乘組員身分等。決定特別嚴戒。凡有可疑。非十分調查後。不使通過。開設封鎖通河。以阻意軍戰闘。此舉實為自衛。

波蘭代表演說

疵議蘇俄代表

蘇府十六日電。十六日午前十時四十分（臺灣時刻午後五時四十分）。聯盟總於各該私邸。說明其承故床次氏後入閣事情。並與藏相首相折衝顛末。求兩氏諒解。並請今後援助云。

小原法相會

兩相懇談

美濃部博士事

東京十七日電。小原法相十七日午前九時五十分。參閣議前。訪首相官邸。與岡田首相。高橋藏相會見。將美濃部博士再召究問結果。司法部意見。並神兵事件所聞。詳細報告。種々懇談云。

美濃部博士事

兩相懇談

東京十七日電。小原法相十七日午前九時五十分。參閣議前。訪首相官邸。與岡田首相。高橋藏相會見。將美濃部博士再召究問結果。司法部意見。並神兵事件所聞。詳細報告。種々懇談云。

波蘭代表演說

疵議蘇俄代表

蘇府十六日電。十六日午前十時四十分（臺灣時刻午後五時四十分）。聯盟總會。

蘇土運河

嚴戒方針

戰闘遷延策

蘇土十七日電。蘇土運河當局。就通航船舶件質目的。目的地。積貨及乘組員身分等。決定特別嚴戒。凡有可疑。非十分調查後。不使通過。開設封鎖通河。以阻意軍戰闘。此舉實為自衛。

賜顧之時
請注意
商標及品名
近來以魚目混珠之類似品甚多、價格雖賤而效力甚微、終不可信用之味之素廬列店頭、請注意其商標及品名
味の素
（登錄商標）
宮內省御用達　味の素本舗　鈴木商店